

資料

Documents

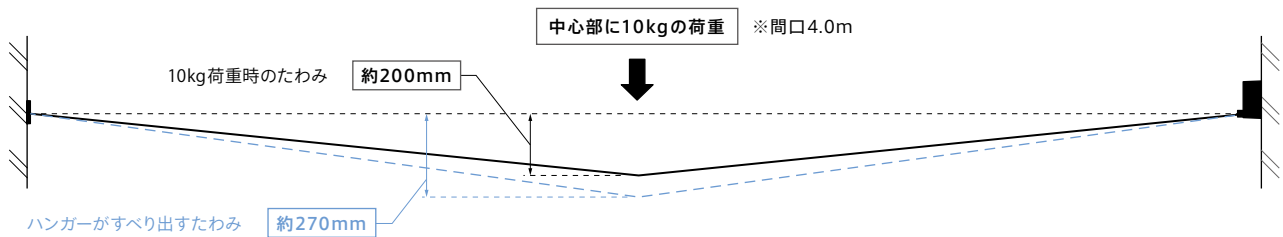
物干し	—	78
手摺	—	84
造作材	—	96
床面材	—	104
外廻り	—	106



物干し | 室内物干しワイヤー pid4M ビッドヨンエム

たわみにくく、洗濯物もずれにくいステンレスワイヤー

■中心部に荷重を集中した際のたわみ

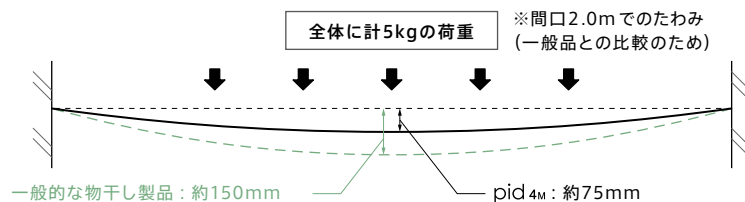


ロープを用いた一般的な物干し製品よりも、ステンレスワイヤーは大きくたわみません。(★下図参照)

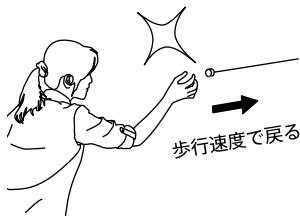
中心付近に 10kg の荷重を集中させてもワイヤーのたわみは約 200mm 程度。

ハンガーがすべり出すたわみの大きさは約 270mm となっているので、10kg の範囲内では洗濯物はすべりにくくなっています。

★ロープを用いた一般的な物干し製品とのたわみ比較

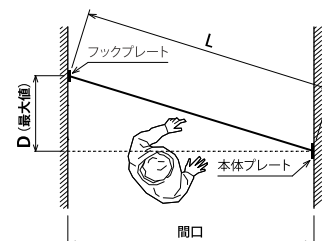


歩行速度で巻き戻る安全設計



誤ってタブを離してしまっても、歩行スピードでワイヤーが巻き取られるよう設計されています。日常で使用する製品だからこそ、万が一のときも安心してご使用いただくための機能です。

最大 1m の斜め掛け対応

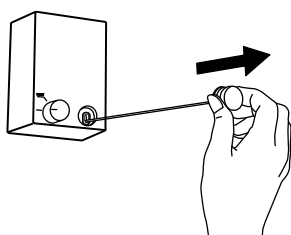


ワイヤーを斜めに張る場合は、下記の寸法内で中心から横にずらすことができます。

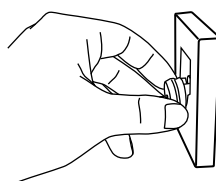
【D (最大値) の計算方法】

- ① 間口が 2.0m 未満 $D \leq \text{間口} \div 2$
- ② 間口が 2.0m 以上 $D \leq 1.0\text{m}$ ($L \leq 4.0\text{m}$)

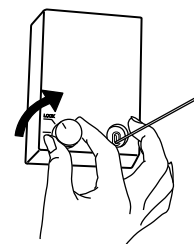
使用方法



1 本体からタブを引き出す。

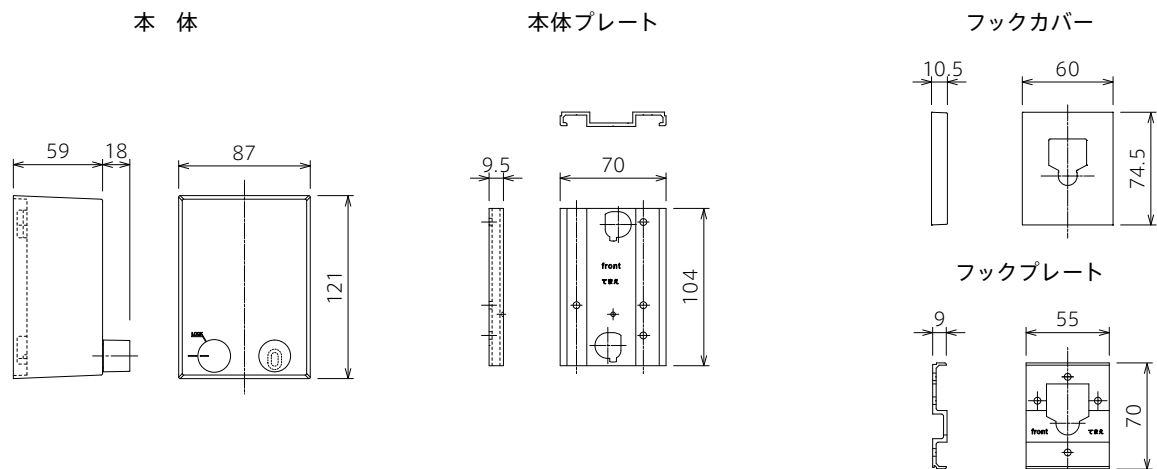


2 タブを対面のフックに引っかける。



3 本体のロックをする。

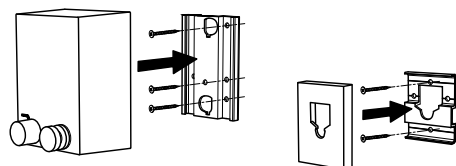
寸法



付属品

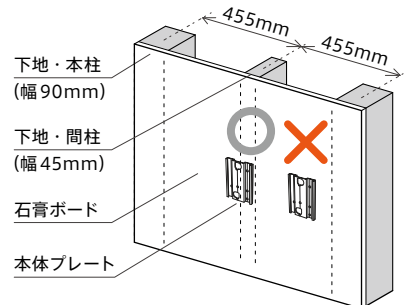
A トラス (Φ 4 × 50) × 5 本 コンクリートプラグ× 5 ケ (※コンクリート下地に使用)

取付方法



下地適合表

○	本柱 90 ~ 105mm
○	間柱 27 ~ 45mm
○	コンパネ 12mm
△	LGS
×	石膏ボード
×	ボード用アンカー



アルミプレートを壁に固定し、本体とフックカバーを被せるだけです。壁が仕上がった後でも下地の位置が分かれば、縦横双方の下地への取り付けが可能です。※なお、取り付けには「下地探し」や「ドリル」など、専用の工具が必要になります。

※本柱、間柱だけでなく、12mmのコンパネでも取り付けが可能です。

※LGSへの取り付けについては、弊社ホームページの「pid 4M」製品ページ内、FAQ「取付・設置について」の項目をご確認ください。

注意事項

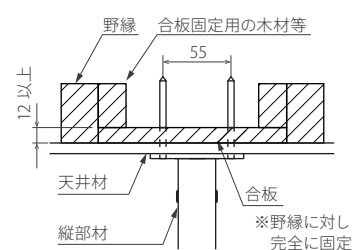
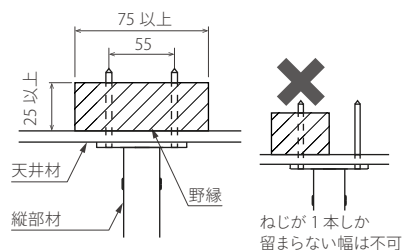
- *10kg以上の洗濯物を掛けしないでください。また、ワイヤーに強い衝撃を与えないでください。製品や壁面破損の原因となります。
- *洗濯物を干している時は、ロックを解除しないでください。製品や物の破損の原因となります。
- *洗濯物を干さない時は、ワイヤーを収納してください。収納しないとワイヤーと接触して、けがの恐れがあります。
- *ワイヤーに汚れが付着していると故障の原因となるため、定期的にワイヤーを拭いてください。
- *製品本体（ワイヤー以外の部分）に水をかけたり、濡れたものを掛けしないでください。故障の原因となります。
- *洗濯物の下に、ストーブなど暖房器具を置かないでください。火災の原因となります。
- *本製品は室内専用です。ベランダなどの屋外ではご使用いただけません。
- *分解・修理・改造は行わないでください。
- *ぶらさがる、落下すると危険なものを吊り下げるなど、物干し以外の用途に使用しないでください。

物干し | 天井付け物干し kacu カク



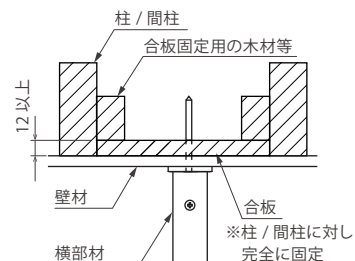
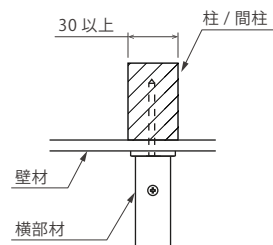
天井への取付

幅 75mm 以上の野縁、もしくは野縁同士の間をしっかり固定した厚さ 12mm 以上の合板に取り付けてください。



壁面への取付

柱か間柱、もしくは間柱同士の間にしっかり固定した厚さ
12mm 以上の合板に取り付けてください。



付属品

E 型	血タッピングねじ (Φ 5 × 50) ……	6 本	U 型	血タッピングねじ (Φ 5 × 50) ……	4 本
F 型	極低頭小ねじ (M4 × 10) ……	6 本	L 型	極低頭小ねじ (M4 × 10) ……	4 本
	極低頭タッピングねじ (Φ 4 × 12) ……	14 本		極低頭タッピングねじ (Φ 4 × 12) ……	8 本
	小頭皿小ねじ (M5 × 16) ……	3 本		小頭皿小ねじ (M5 × 16) ……	2 本

注意事項

■施工上のご注意

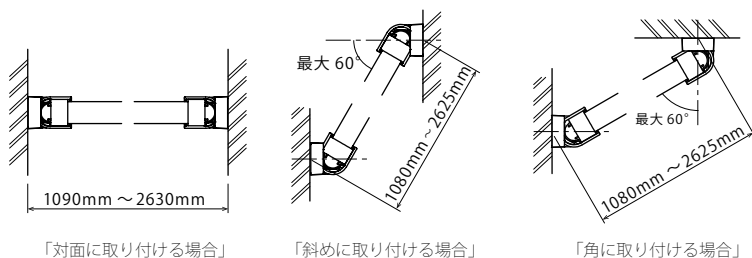
- *現場で部材を切断する場合は、アルミ用チップソーをご使用ください。
- *部材を切断した場合、切断面から 25mm の位置にΦ 4.5 ドリルで穴を開ける必要があります。
- *ブラケットの取付は、必ず木下地（野縁 / 柱 / 間柱）のある位置に行ってください。
- *本製品は屋内用です。屋外には取り付けしないでください。
- *組立部品・ねじは当社指定品を使用してください。
- *施工は必ず専門業者で行ってください。
- *天井への取付作業は 2 人以上で行ってください。
- *ブラケットの取付は、必ず木下地（野縁・柱・間柱）のある位置に行ってください。また、施工前に、木下地自体に十分な強度があることを確認してください。
- *L 字ジョイント、T 字ジョイントの組立・取付の際にインパクトドライバーを使用しないでください。

■使用上のご注意

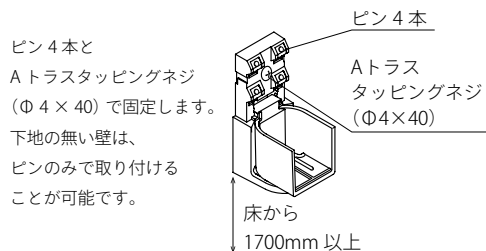
- *製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為は絶対にしないでください。
- ・1 スパンあたり 10kg 以上の荷重をかける。
 - ・ぶら下がるなど、物干し以外の用途での使用。
 - ・当社指定の付属品以外のものを取り付ける。
 - ・分解、改造を行う。
- *頭をぶつけないように注意してください。
- *使用前に、各部がきちんと組み立てられているか確認してください。

物干し | 首振り物干し kururi plus クルリプラス

取付可能な角度と寸法



取付方法



付属品

本体	× 2 ケ
物干し竿（組立式）	× 1 本
竿掛け	× 1 ケ
竿掛け用紐	× 1 本
固定用ピン	× 13 本
A トラストッピングネジ（Φ4×40）	× 2 本

注意事項

■ 取付上のご注意

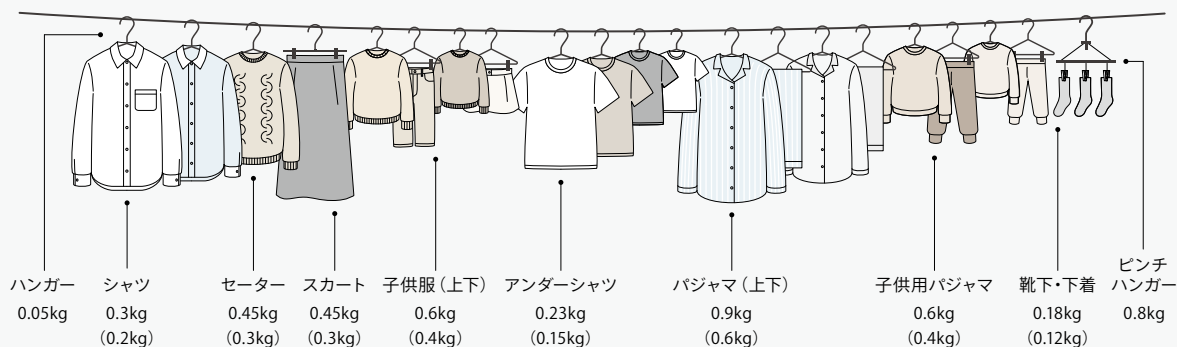
- *本製品は石膏ボード（木下地）に対応しています。壁面に固定用ピンがしっかりと入ることを確認してください。漆喰や土壁などのもろい壁や、コンクリートなどの硬い壁には使用できませんのでご注意ください。
- *本製品は屋内用です。屋外には取り付けないでください。
- *人が通る場所に設置する際は、頭をぶつけないよう十分に注意してください。
- *一度、固定用ピン、A トラストッピングネジを刺した穴に再び固定用ピン、A トラストッピングネジを刺さないでください。十分な強度が保てない恐れがあります。

■ 使用上のご注意

- *製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為は絶対にしないでください。
 - ・竿にぶら下がるなど物干し以外の用途での使用。
 - ・分解や改造。
 - ・1ヶ所に集中して荷重を掛ける。
 - ・10kgを超える荷重を掛ける。
 - ・STOP線以上に伸ばした状態での使用。
 - ・勢いよく荷重を掛ける。
 - ・直接水のかかるような場所での使用。
- *使用の際は竿がしっかりとロックされていることを確認してください。
- *竿や本体に、下や横から強い力を加えないでください。
- *本体や竿に異常が見られる場合は、ただちに使用を中止してください。
- *安全のため使用していないときは竿を取り外して収納してください。
- *火災の原因となるため、洗濯物の下にストーブなど暖房器具を置かないでください。
- *付属の竿以外の竿は、使用しないでください。

洗濯物重量の目安

平日の平均的な洗濯物（家族構成4人：父・母・小学生・幼稚園児を想定）



*重量は1枚あたりの洗濯・脱水後の重量、（ ）内は乾燥後の重量です。 *重量はあくまで目安です。
脱水後の洗濯物の重さは、乾燥時の約1.5倍になります。

総重量 9.14kg

乾燥後総重量（6.68kg）

物干し

手摺

造作材

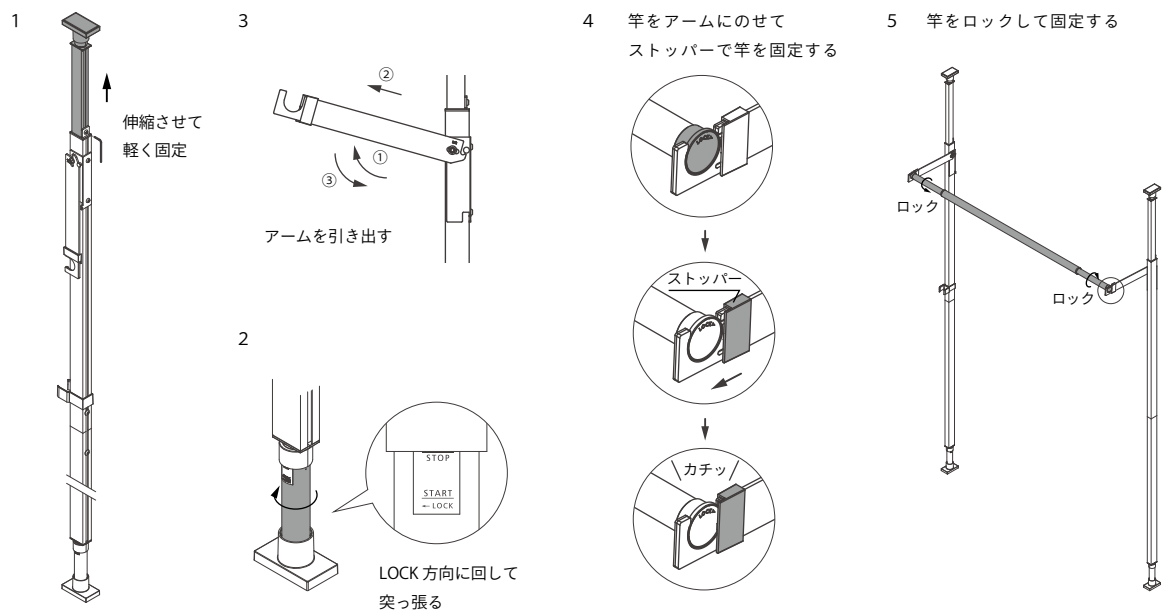
床面材

外廻り

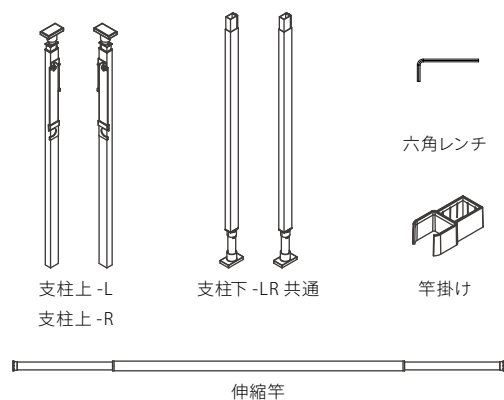
資料

物干し | 窓枠物干し FRAMES フレームス

取付方法



付属品



支柱上-L × 1 本
支柱上-R × 1 本
支柱下 × 2 本
伸縮竿 × 1 本
竿掛け × 1 ケ
六角レンチ × 1 本

伸縮竿重量：約 500g

注意事項

■取付上のご注意

- *窓枠など下地のしっかりしている場所に取り付けてください。
- *傾斜した天井、床面には取り付けないでください。転倒の原因になります。
- *和室の天井は破損や変形をする恐れがあるので取り付けないでください。
- *本製品は屋内用です。屋外には取り付けないでください。
- *人が通る場所に設置する際は、頭をぶつけないよう十分に注意してください。
- *組み立ては、十分広い場所で行ってください。また、床などにキズがつかないように布などを敷いて行ってください。
- *ねじ類はしっかり締め付けてください。本体の転倒の原因になります。
- *支柱端面には直接手を触れないでください。ケガの恐れがあります。

■使用上のご注意

- *製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為は絶対にしないでください。
 - ・竿にぶら下がるなど物干し以外の用途での使用。
 - ・分解や改造。
 - ・1ヶ所に集中して荷重を掛ける。
 - ・10kgを超える荷重を掛ける。
 - ・STOP線以上に伸ばした状態での使用。
 - ・勢いよく荷重を掛ける。
 - ・直接水のかかるような場所での使用。
- *使用の際は竿がしっかりとロックされていることを確認してください。
- *竿や本体に下や横から強い力を加えないでください。竿や本体が外れ、落下する恐れがあります。
- *設置後も定期的なゆるみがないか点検し、ねじを締め直すようにしてください。
- *本体や竿に異常が見られる場合は、ただちに使用を中止してください。
- *火災の原因となるため、洗濯物の下にストーブなど暖房器具を置かないでください。

物干し | simple laundry bar SEN セン

注意事項

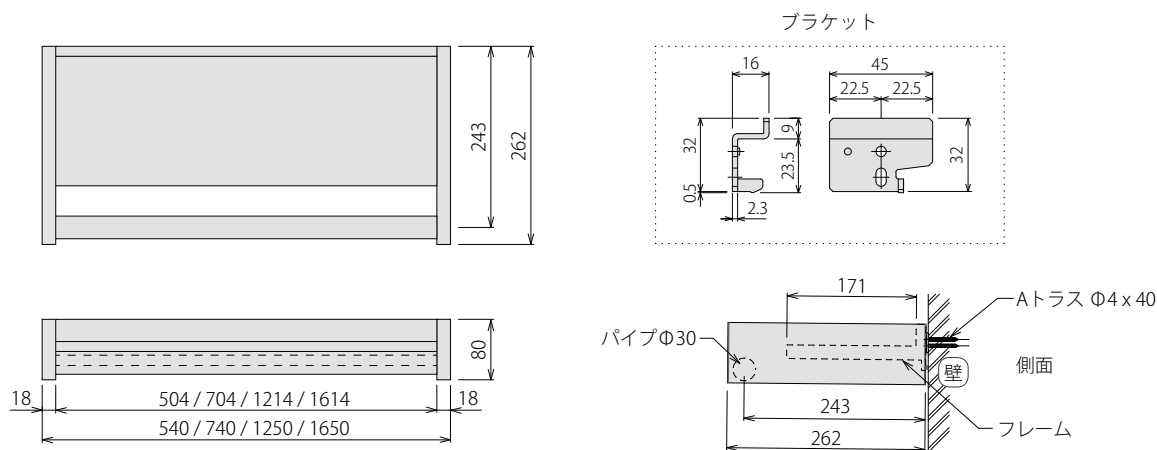
■ 使用上のご注意

- * 竿の伸縮は、ゆっくり優しく行ってください。勢いをつけて伸縮を行ったり、竿に衝撃を与えるとキャップの抜け、破損の原因になります。
- * 製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為は絶対にしないでください。
 - ・ 竿にぶら下がるなど物干し以外の用途での使用。
 - ・ 分解や改造。
 - ・ 1ヶ所に集中して荷重を掛ける。
 - ・ 10kgを超える荷重を掛ける。
 - ・ STOP 線以上に伸ばした状態での使用。
 - ・ 勢いよく荷重を掛ける。
 - ・ ストープなど暖房器具の上や近い場所での使用。
- * 使用の際は竿の伸縮がしっかりとロックされていることを確認してください。伸縮時に音が鳴ることがありますが、品質に問題はございません。

- * 竿が落下すると危険ですので、竿の両端は竿受けから十分外側に出し、竿止めを使用するなど竿受けにしっかり固定して使用してください。
- * 破損の原因となりますので竿の端部（キャップ部分）を竿受けで受けないでください。また、ハンガーなどを掛けしないでください。
- * 風が強い日に屋外で使用する際は、洗濯物があおられ落下する恐れがありますので十分注意してください。
- * 取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。

物干し | 多目的シェルフ Wally ウォーリー

寸法



付属品

Aトラス (Φ4 x 40) × 4本 ブラケット × 2ヶ

取付方法

-
1. ブラケットを固定する。
 2. 斜めに引っかけた状態で、フレームの突起がブラケットに干渉しない位置になるまで、斜めのまま下に下ろす。
 3. 本体が床面に対して約1°になるまで下げ、がたつきがないことを確認する。

注意事項

■ 取付上のご注意

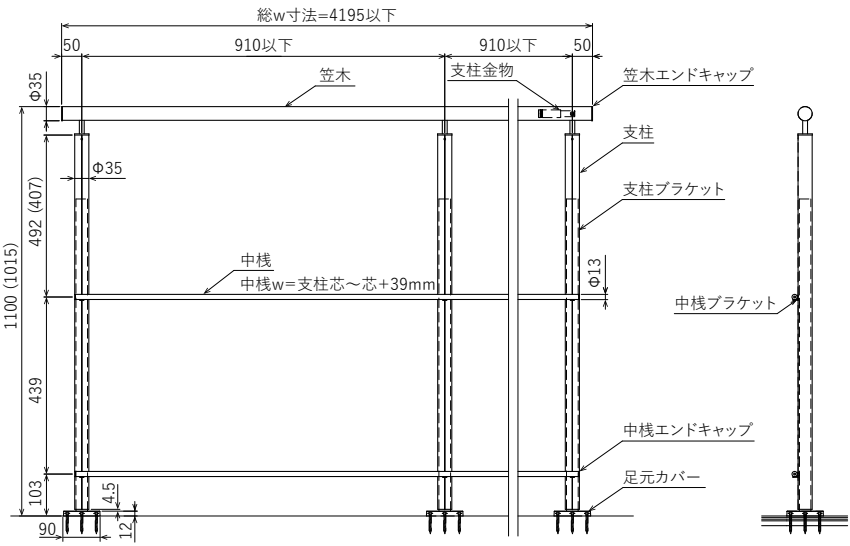
- * 取り付けの際は必ず取付説明書をよくお読みの上、手順に従って施工してください。
- * ブラケットは必ず下地に取り付けてください。なお、取り付けには「下地探し」や「ドリル」など、専用の工具が必要になります。
- * 本製品は、室内専用です。室外には取り付けしないでください。
- * 本体をブラケットにしっかりとめ込んでください。
- * 高い位置に取り付ける際は、頭をぶつけないように注意してください。

■ 使用上のご注意

- * パイプ、シェルフそれぞれに 10kg 以上の荷重をかけないでください。製品や壁面の破損原因になります。
- * パイプには絶対にぶら下がらないでください。製品破損やケガの原因になります。
- * 下から強い衝撃を与えないでください。本体がブラケットから外れて、落下する恐れがあります。
- * 分解・修理・改造は行わないでください。

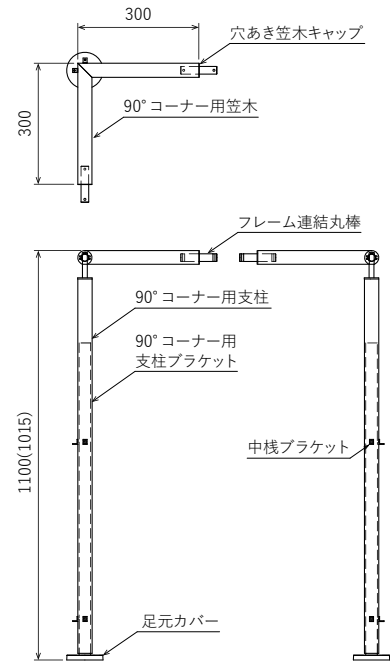
手 摺 | 室内手摺 Alute アルテ 吹抜手摺

吹抜手摺 寸法



※手すりの強度は支柱と笠木によって確保しております。中棧は強度には関係ありません。
中棧は視覚上の安心感を与えるために設置しており、シャープな印象が伝わるように出来るだけ細く製作しています。
登るなど強い力を加えると変形することがございますのでご注意ください。

吹抜出隅コーナーセット 寸法



出隅コーナー用のセットです。
コーナーの中心に支柱を立てることが可能です。

材質

笠木・支柱・中棧：アルミ押出型材（アルマイト仕上）
支柱金物 フレーム側：スチール切削（メッキ加工）
支柱金物 支柱側：スチール切削（焼付塗装）
支柱プレート・中棧プレート・中棧固定用裏板・笠木エンドキャップ・笠木ジョイント・穴あき笠木キャップ：スチール（焼付塗装 / メッキ加工）
中棧エンドキャップ：ステンレス
足元カバー：ASA
90° コーナー用笠木：アルミ押出型材（焼付塗装）

付属品

六角レンチ 2.0mm/2.5mm/3.0mm ※付属するビス類は取付方法参照

吹抜手摺 定価

H	H1100		H1015			
品番	ALU11F-BK		ALU10F-BK			
笠木 L (mm)	支柱 本数	基本セット価格 (※)		笠木単価	支柱単価	
		H1100	H1015		H1100	H1015
～ 550	2	¥ 70,200	¥ 69,200	¥ 16,200	¥ 27,000	¥ 26,500
～ 1010	2	¥ 74,800	¥ 73,800	¥ 20,800		
～ 1465	3	¥ 107,200	¥ 105,700	¥ 26,200		
～ 1920	3	¥ 113,500	¥ 112,000	¥ 32,500		
～ 2235	4	¥ 149,100	¥ 147,100	¥ 41,100		
～ 2830	4	¥ 153,300	¥ 151,300	¥ 45,300		
～ 3285	5	¥ 182,900	¥ 180,400	¥ 47,900		
～ 3740	5	¥ 186,000	¥ 183,500	¥ 51,000		
～ 4195	6	¥ 216,200	¥ 213,200	¥ 54,200		

※笠木単価＋支柱単価×支柱本数

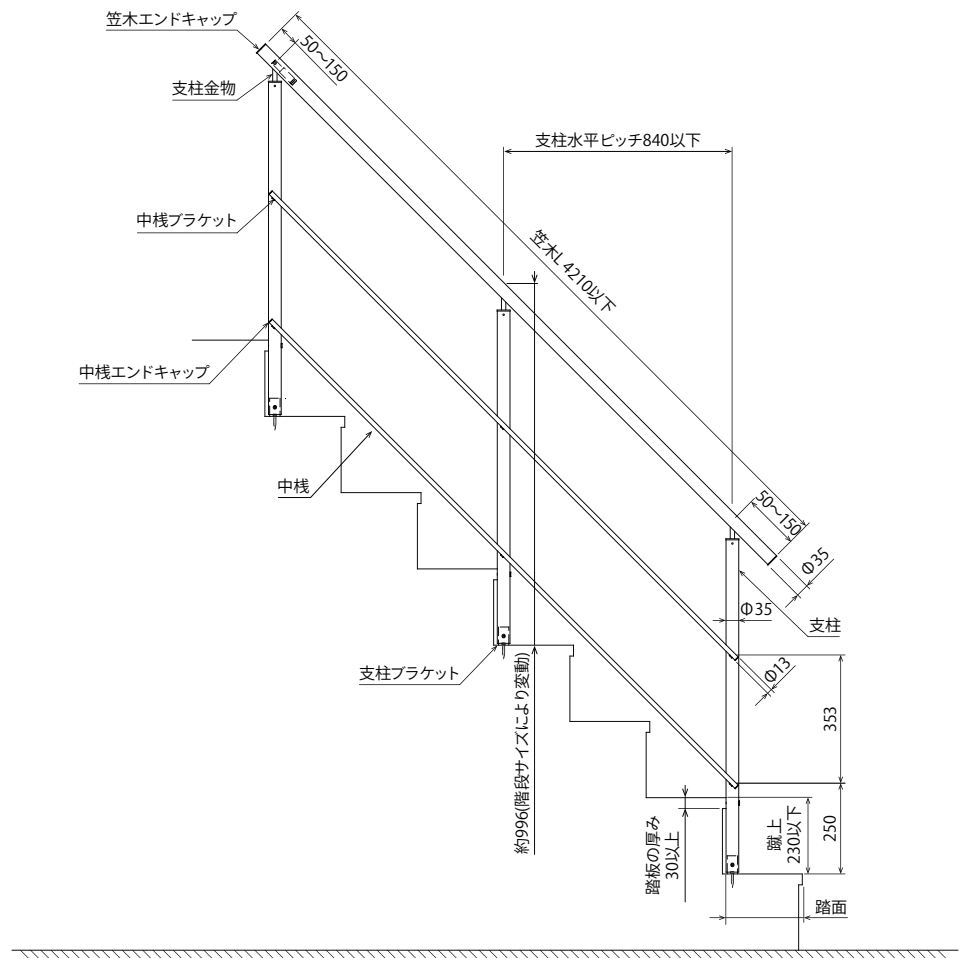
吹抜手摺コーナーセット 定価

H		H1100		H1015		
品番		ALU311D-BK		ALU310D-BK		
笠木 L	支柱 本数	基本セット価格（※）		コーナー 笠木 単価	支柱単価	
		H1100	H1015		H1100	H1015
300 × 300	1	¥ 79,800	¥ 79,300	¥ 42,100	¥ 37,700	¥ 37,200

※コーナー笠木単価＋支柱単価×支柱本数

手 摺 | 室内手摺 Alute アルテ 階段手摺

寸法



材質

笠木・支柱・中棧：アルミ押出型材（アルマイト仕上） 支柱金物 フレーム側：スチール切削（メッキ加工）
支柱金物 支柱側：スチール切削（焼付塗装）
支柱ブラケット・中棧ブラケット・中棧固定用裏板・笠木エンドキャップ：スチール（焼付塗装／メッキ加工）
中棧エンドキャップ：ステンレス 段鼻キャップ：ASA

付属品

六角レンチ 2.0mm/2.5mm
段鼻固定用穴野書き治具
アルミ補修ペン
※付属するビス類、スペーサーは取付方法参照

階段手摺 定価 （踏面 210mm 蹴上 215mm をモデル寸法にしています。）

品番		ALU10K-BK									
段数 (目安)	笠木 L (mm)	支柱 本数	基本セット価格	価格内訳		段数 (目安)	笠木 L (mm)	支柱 本数	基本セット価格	価格内訳	
				笠木単価	支柱単価					笠木単価	支柱単価
4	～ 810	2	¥ 69,500	¥ 20,500	¥ 24,500	10	～ 2610	3	¥ 121,900	¥ 48,400	¥ 24,500
5	～ 1110	2	¥ 72,600	¥ 23,600		11	～ 2910	4	¥ 148,700	¥ 50,700	
6	～ 1410	3	¥ 77,700	¥ 28,700		12	～ 3210	4	¥ 151,000	¥ 53,000	
7	～ 1710	3	¥ 106,900	¥ 33,400		13	～ 3510	4	¥ 153,200	¥ 55,200	
8	～ 2010	4	¥ 114,100	¥ 40,600		14	～ 3810	4	¥ 155,500	¥ 57,500	
9	～ 2310	4	¥ 119,600	¥ 46,100		15	～ 4110	5	¥ 182,300	¥ 59,800	

※段数に対する笠木の L 寸法は目安になります。踏面寸法、蹴上寸法が変わると、笠木の L 寸法、必要な支柱数が変わりますので、笠木の L 寸、支柱数についてはオーダーシートを使い、必ずお客様ご自身でご確認いただき、指定してください。

物干し
—
手摺
—
造作材
—
床面材
—
外廻り
—
資料

手 摺 | 室内手摺 Alute アルテ 吹抜手摺 階段手摺

寸法			
部品名	壁フレドメ	支柱フレドメ	笠木ジョイント
品番	ALU9W-BK	ALU9P-BK	ALU3-BK
定価	¥15,000 / セット	¥19,800 / セット	¥6,000 / セット
材質	スチール (焼付塗装 / メッキ加工)	アルミニウム (アルマイト / 焼付塗装)	スチール (メッキ加工)
付属品	壁フレドメフレーム側..... × 1ヶ 壁フレドメ壁側..... × 1ヶ 穴あき笠木キャップ..... × 1ヶ サラ木ネジ 4.8 × 50mm × 1本 極低頭キャップボルト 5 × 12mm .. × 1本 ホーローセット 5 × 18mm × 1本 金属用接着剤..... × 1ヶ	支柱フレドメ × 2ヶ Φ 13mm 型材 (中棧用型材) × 1本 ホーローセット 4 × 4mm × 4本 ホーローセット 4 × 8mm × 2本	フレーム連結丸棒 × 1本 ホーローセット 5 × 18mm × 2本 穴あき笠木キャップ × 1ヶ
備考	笠木を壁面に固定できます。笠木端部から壁まで 22 ± 4mm の隙間が必要です。	階段手摺と吹抜手摺等、Alute の支柱同士が隣接する箇所で、支柱同士を接続できます。Φ 13mm 型材を現場でカットし、使用します。	コーナー笠木使用時等、笠木を延長する際に使用します。

寸法			
部品名	コーナー笠木	コーナー笠木カット	アルミ補修ペン
品番	ALU30C-BK	ALU8C-MC	AF10-B
定価	¥42,100	¥5,500 / カット	¥1,500 / 本
材質	アルミ押出型材 (焼付塗装)	-	-
付属品	90° コーナー笠木 × 1ヶ 笠木ジョイント..... × 2本	-	-
備考	入隅コーナー等で、コーナー笠木のみ購入する際のオプションです。※吹抜手摺専用です。	300mm 以下のコーナーにコーナー笠木を使用する際のカットオプションです。※吹抜手摺専用です。	黒色の補修ペンです。設置時に露出した金属の素地を補修できます。※階段手摺には予め付属します。

仕様に関する補足

吹拔手摺

- ・コーナー笠木と直線部材を組み合わせる場合は、吹拔手摺の W 寸法から「-300mm」の笠木を選択してください。
- ・吹拔出隅コーナーセットは出隅専用です。入隅部は支柱を 2 本設置する必要があります。
- ・コーナー部材を組み合わせる場合には、吹拔手摺の支柱ピッチが 910mm 以下になるように支柱本数を調整してください。
- ・笠木の端部から近接する支柱の芯までのピッチは 50mm 以下にしてください。
- ・壁フレドメを使用する場合の、壁面から支柱芯までのピッチは、最大 150mm です。
- ・支柱フレドメを使用する場合の支柱と支柱間のピッチは、最大 241mm です。

階段手摺

- ・段数に対する笠木の L 寸法は目安になります。
- ・支柱ピッチ（水平寸法）が 840mm 以下になるように支柱本数を調整してください。
- ・支柱は 1 段目の踏板（2 段目の段鼻）から始まる仕様となっています。

※吹拔手摺・階段手摺の強度について

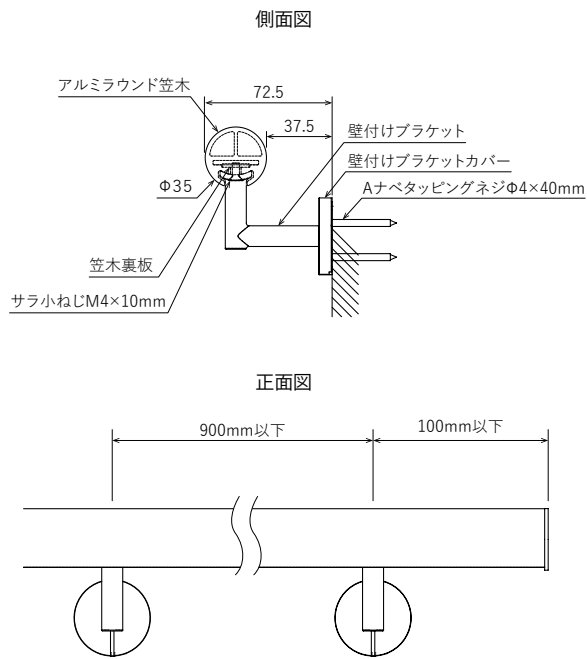
手摺の強度は支柱と笠木によって確保しております。中残は強度には関係ありません。

中残は視覚上の安心感を与えるために設置しており、シャープな印象が伝わるように出来るだけ細く製作しています。

登るなど強い力を加えると変形することがございますのでご注意ください。

手 摺 | 室内手摺 Alute アルテ 壁付手摺

壁付手摺 アルミ笠木 寸法



材質

壁付ブラケット：亜鉛ダイカスト
アルミ笠木：アルミ押出型材
壁付ブラケットカバー：PP
笠木裏板・笠木エンドキャップ（アルミ笠木用）：スチール

付属品

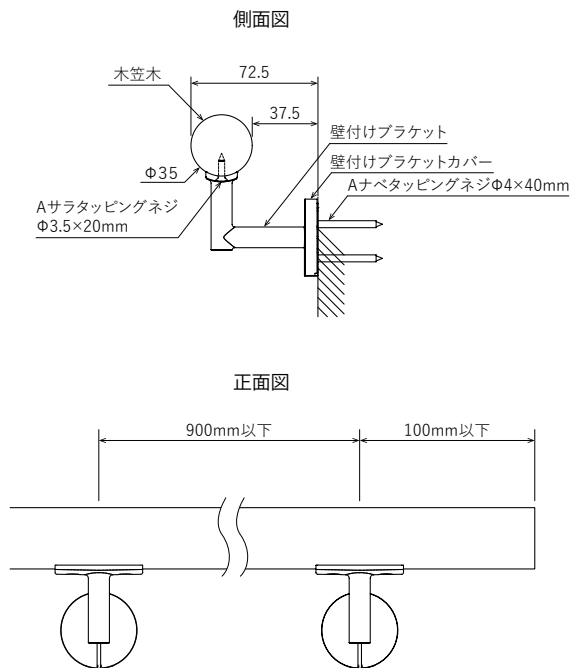
六角レンチ 2.0mm

壁付手摺 アルミ笠木 定価

笠木 L	ブラケット数	基本セット価格	価格内訳	
			笠木単価	ブラケット単価
650	2	¥ 14,100	¥ 7,700	¥ 3,200
1110	2	¥ 19,000	¥ 12,600	
1550	3	¥ 27,200	¥ 17,600	
2000	3	¥ 32,100	¥ 22,500	
2450	4	¥ 40,300	¥ 27,500	
2900	4	¥ 45,200	¥ 32,400	
3350	5	¥ 53,400	¥ 37,400	
3800	5	¥ 58,300	¥ 42,300	
4500	6	¥ 69,200	¥ 50,000	

※アルミラウンド笠木は、オーダーサイズでカットして出荷可能です。また、アルミ用チップソーをご用意いただければ現場で切断も可能です。
※ブラケット単品でも購入可能です。

壁付手摺 木笠木 寸法



材質

壁付ブラケット：亜鉛ダイカスト
木笠木：ゴム集成材
壁付ブラケットカバー：PP

付属品

小口塗装用補修液

壁付手摺 木笠木 定価

笠木 L	ブラケット数	基本セット価格	価格内訳	
			笠木単価	ブラケット単価
4000	6	¥ 47,700	¥ 28,500	¥ 3,200

※木笠木（ゴム集成材）は、ブラック塗潰し 1 色のみです。
※木笠木のサイズは L4000mm1 種類のみです。現場で切断してご使用ください。
※ブラケット単品でも購入可能です。

注意事項

■施工上のご注意

- *外部用手摺として使用しないでください。
- *組み立て部品・ネジは付属品を使用してください。
- *取り付けは必ず専門業者で行ってください。
- *本製品はアルミ型材のため、製品の切断にはアルミ用のチップソーをご使用ください。
- *切断後に生じた製品のバリにはヤスリを掛けてください。
- *笠木のジョイント部に段差が生じないようにしてください。段差が生じると断面が露出し、事故・けが等の原因となります。
- *支柱ブラケットは必ず下地に固定してください。
- *階段用手摺は、厚み 30mm 以上の踏板を使用してください。

■使用上のご注意

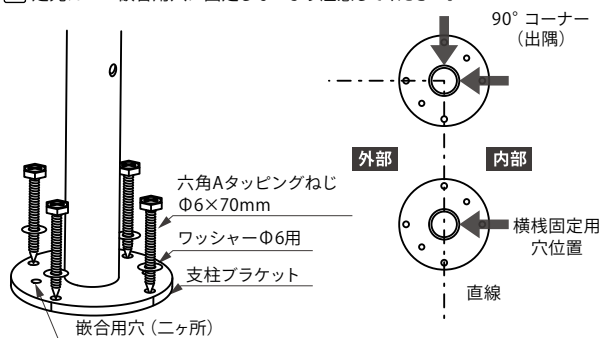
- *製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為は絶対にしないでください。
 - ・手摺にロープ等をかけて、重いものを運搬する。
 - ・手摺以外の用途に使用する。
 - ・手摺の上に乗ったり、身を乗り出す。
 - ・当社指定の付属品以外のものを取り付ける。
 - ・分解、改造を行う。

■発注前のご注意

- *図面から概算の見積作成が可能です。お見積りをご依頼の際には、現場平面図 / 立面図をお送りください。
- *カタログ内の階段手摺 基本セット価格は“目安の金額”です。踏面 / 蹴上寸法によって、部材数 / 価格は変動いたします。
- *材のみとなります。採寸 / 工事は行っておりません。

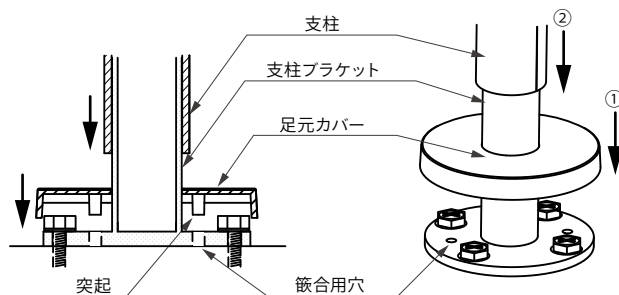
1. 支柱ブラケットの固定

- ①支柱ブラケットを、六角Aタッピングねじ $\Phi 6 \times 70\text{mm}$ で固定してください。
- ⚠支柱ブラケットのパイプに開いた中棧固定用の穴の向きに注意してください。
- ⚠必ず床材（フローリング等）の下地に固定してください。
- ⚠足元カバー嵌合用穴に固定しないよう注意してください。



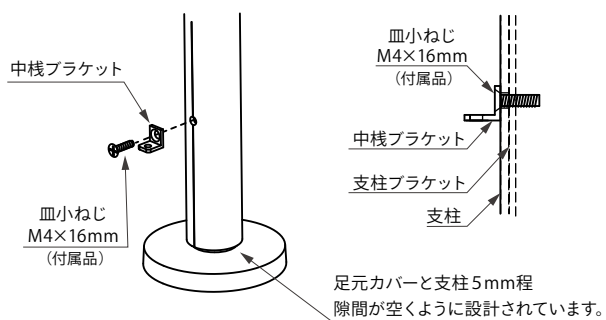
2. 足元カバーと支柱を被せる

- ①支柱ブラケットに足元カバーを差し込み、足元カバー内側の突起を、支柱ブラケットの嵌合用穴に差し込んでください。
- ②足元カバーを装着後、支柱ブラケットに支柱を差し込んでください。

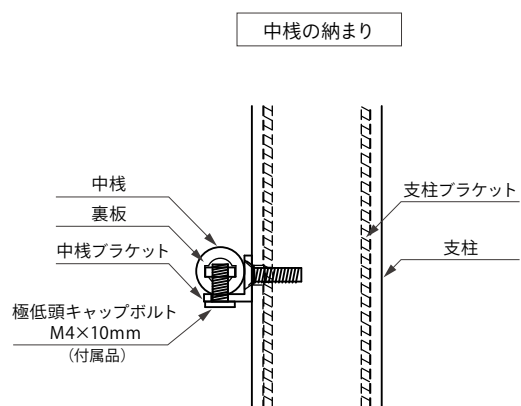


3. 中棧ブラケットの取り付け

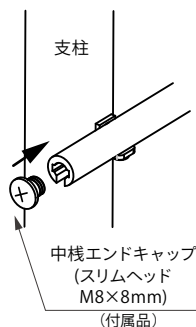
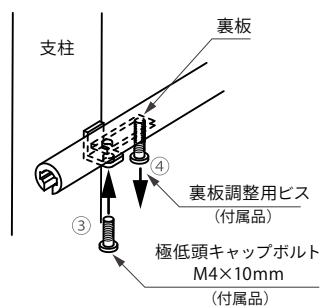
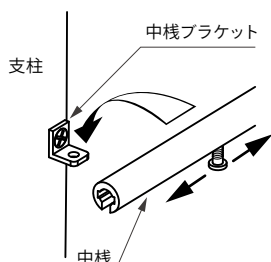
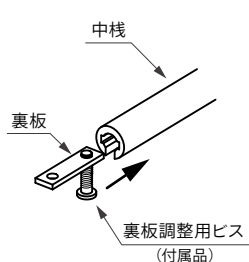
- ①支柱と支柱ブラケットの穴位置を揃え、皿小ねじ $M4 \times 16\text{mm}$ で中棧ブラケットを固定してください。



4. 中棧の取り付け

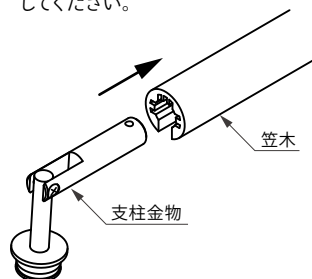


- ①裏板調整用ビスを装着した裏板を中棧に差し込んでください。
- ②支柱に取り付けた中棧ブラケットに中棧を乗せ、裏板とブラケットの穴位置を合わせてください。
- ③極低頭キャップボルト $M4 \times 10\text{mm}$ でブラケットと裏板を固定してください。
- ④裏板調整用ビスを外してください。
- ⑤中棧の両端を、中棧エンドキャップでフタをしてください。

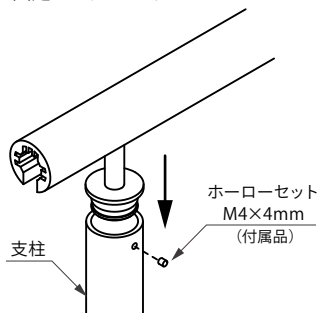


5. 笠木の取り付け

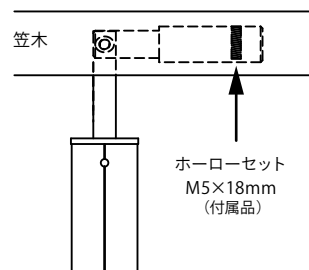
- ① 笠木に支柱金物を差し込んでください。
支柱金物が笠木の中でその他の部材と干渉しないよう、差し込む向きに注意してください。



- ② 支柱金物を支柱に差し込み、
ホーローセットM4×4mmで
固定してください。

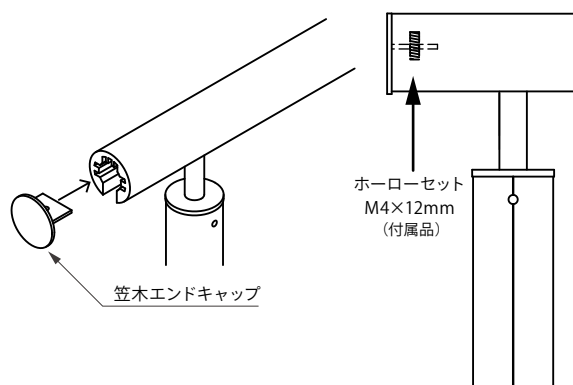


- ③ 支柱金物をホーローセットM5×18mmで
笠木に固定してください。

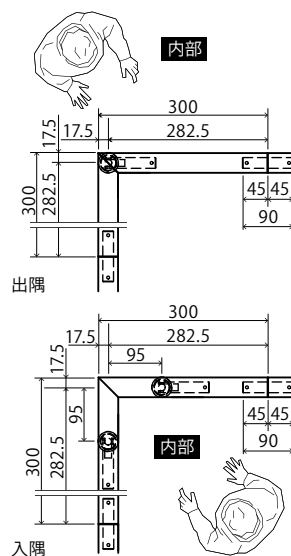
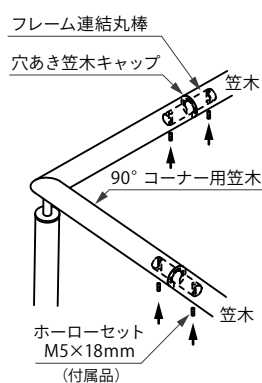


6. エンドキャップの固定

- ① 笠木の端に笠木エンドキャップを差し込み、
ホーローセットM4×12mmで固定してください。



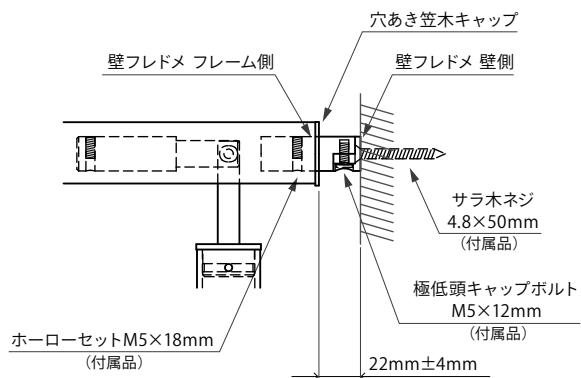
● 90° コーナー笠木の収まり



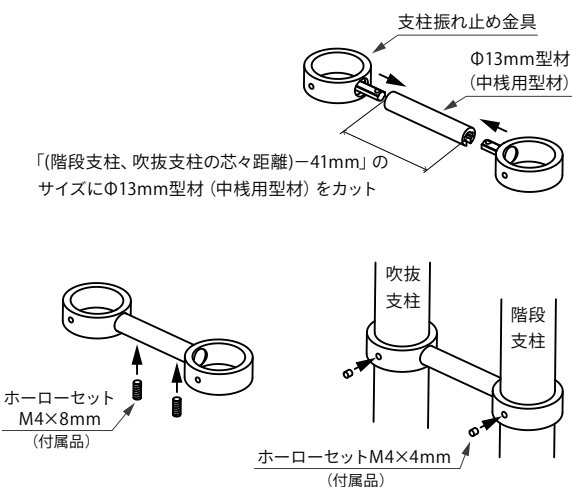
※上記の図は出隅のコーナーです。

● 壁フレドメの収まり

- △ 笠木の揺れを抑えるために、なるべく壁フレドメをご使用ください。



● 支柱フレドメの収まり

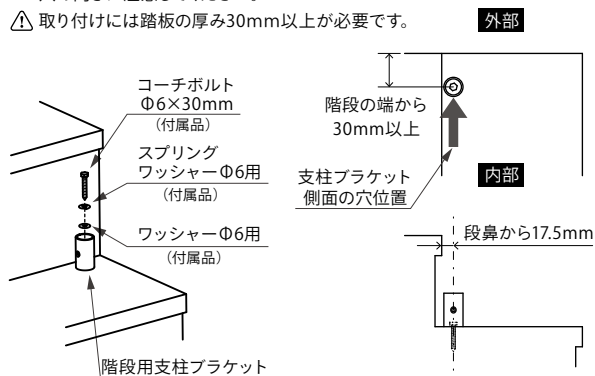


1. 支柱ブラケットの取り付け

- ①階段用支柱ブラケットを、コーチボルト6×30mmで
踏板上に固定してください。

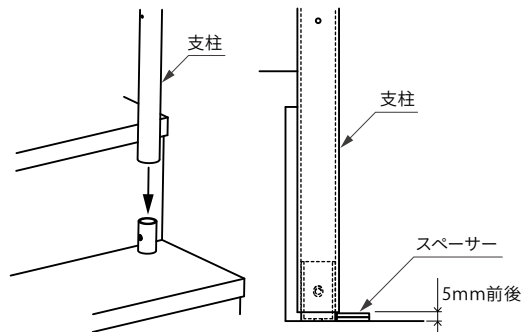
⚠ 階段用支柱ブラケットに開いた支柱固定用の
穴の向きに注意してください。

⚠ 取り付けには踏板の厚み30mm以上が必要です。



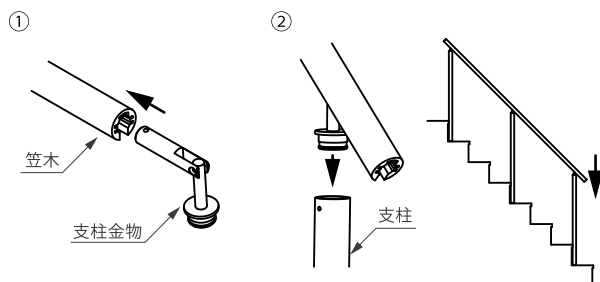
2. 仮組み①

- ①支柱ブラケットに支柱を差し込み、仮組みします。
高さを調整するために、踏板と支柱の間に
スペーサーを挟んでください。(目安5mm前後)



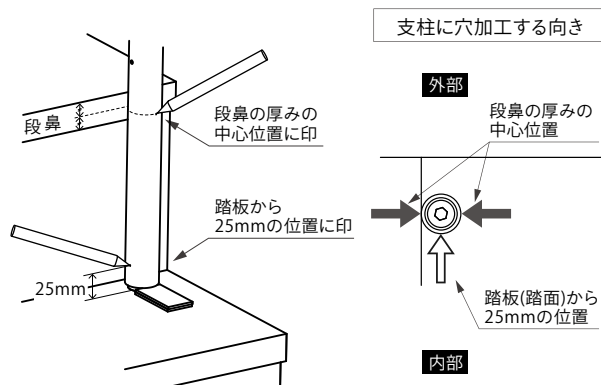
3. 仮組み②

- ①笠木に支柱金物を差し込んでください。
②支柱金物を支柱に差し込んでください。
支柱と支柱金物に隙間ができないよう
スペーサーを使って支柱の高さを調節してください。



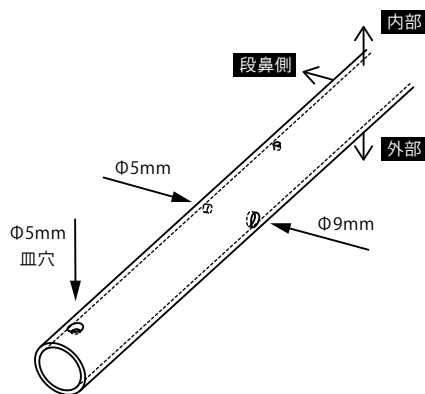
4. 支柱の加工①

- ①支柱の穴加工する箇所に印を付けます。



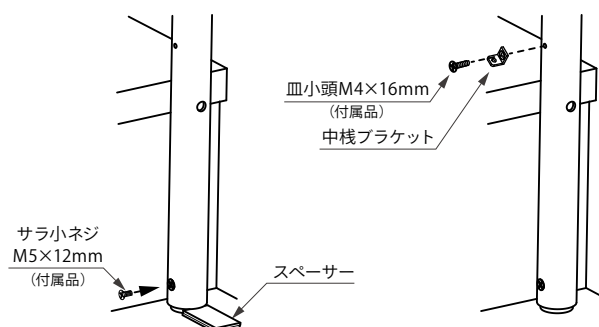
5. 支柱の加工②

- ①笠木、支柱を一度外し、
支柱の印を付けた箇所に穴をあけてください。



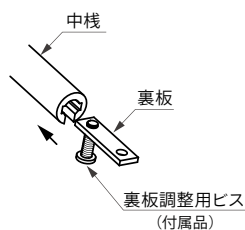
6. 支柱と中棧ブラケットの取り付け

- ①支柱を支柱ブラケットに差し込み、
皿穴加工した箇所を
サラ小ネジM5×12mmで
固定してください。
- ②中棧ブラケットを、
皿小頭M4×16mmで
固定してください。

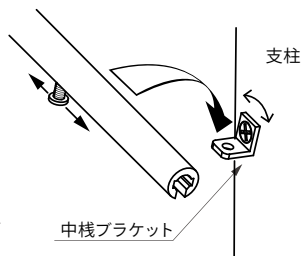


7. 中棧の取り付け

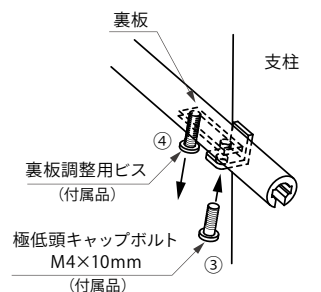
- ①裏板調整用ビスを装着した裏板を中棧に差し込んでください。



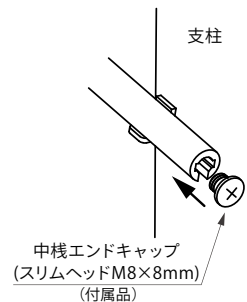
- ②支柱に取り付けた中棧ブラケットに中棧を乗せ、裏板とブラケットの穴位置を合わせてください。



- ③極低頭キャップボルトM4×10mmでブラケットと裏板を固定してください。
④裏板調整用ビスを外してください。

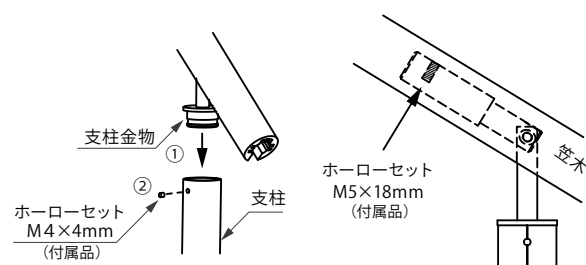
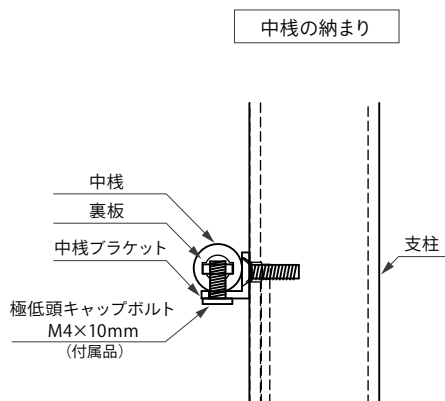


- ⑤中棧の両端を、中棧エンドキャップでフタをしてください。



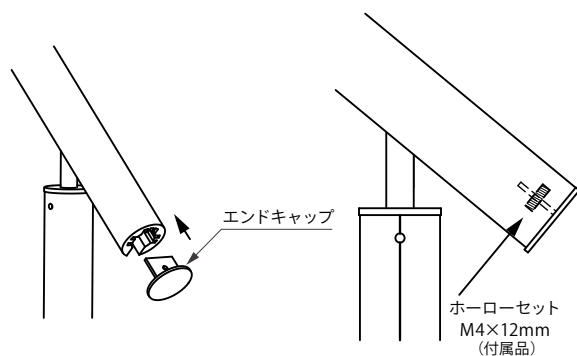
8. 笠木の取り付け

- ①笠木に支柱金物を差し込み、支柱金物を支柱に差し込んでください。
②ホーローセットM4×4mmで固定してください。
③支柱金物をホーローセットM5×18mmで笠木と固定してください。



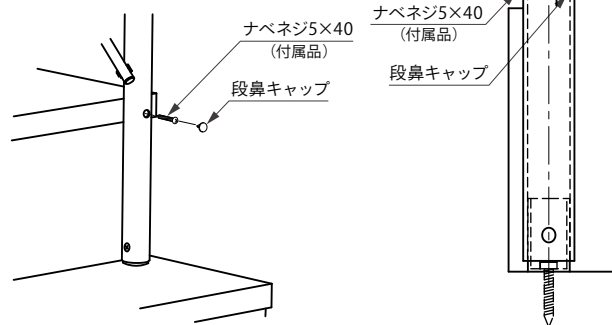
9. エンドキャップの固定

- ①笠木の端に笠木エンドキャップを差し込み、ホーローセットM4×12mmで固定してください。



10. 段鼻の固定

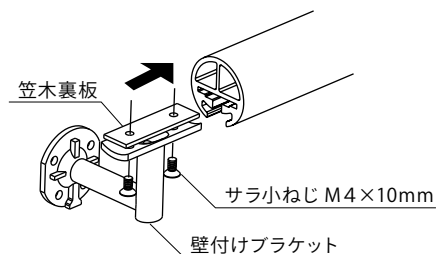
- ①支柱を段鼻にナベネジ5×40mmを使って固定してください。
②開いた穴に、段鼻キャップを差し込み蓋をしてください。



手 摺 | 室内手摺 Alute アルテ 壁付手摺 【アルミ笠木】

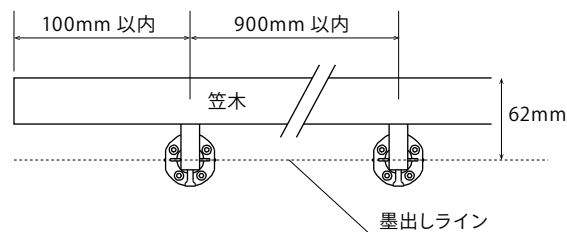
1. 墨出し

壁付けブラケットと笠木裏板をサラ小ねじM4×10mmで仮組みし、笠木に差し込んでください。



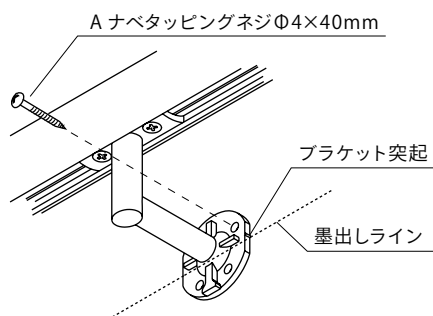
2. ブラケットの仮固定

壁に固定するおおよその間隔を開けた状態で裏板を締め、ブラケットを仮固定してください。

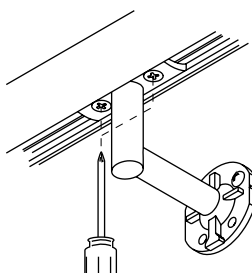


3. ブラケットと笠木の固定

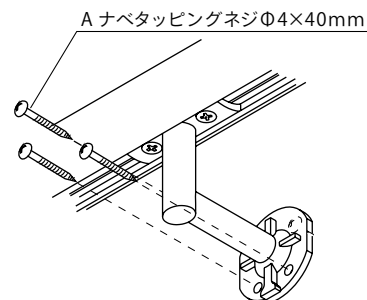
① 墨出しラインにブラケットの突起を合わせ、Φ2.8の下穴を開けてください。
AナベタッピングネジΦ4×40mmで一か所とめ、仮固定してください。



② 笠木と仮固定していたブラケットのビスを締め、しっかりと固定してください。



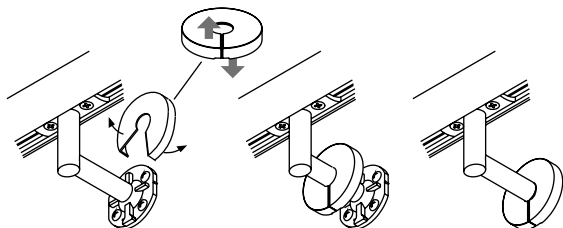
③ ブラケットに残りのビスを取り付けて本固定してください。固定の際は、下穴Φ2.8mmを開けてください。



5. カバーの取付

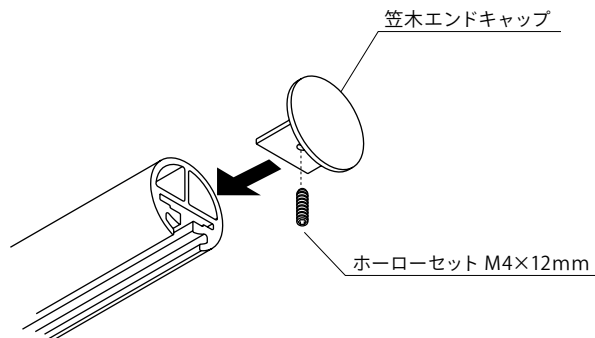
ブラケットにカバーを取り付けてください。
カバーをねじるようにして広げて取り付けてください。

- ⚠ ブラケットの太さより広げないでください。破損の原因となります。
- ⚠ カバーは外しにくい構造となっています。今後の施工でブラケットを外す可能性が無い状態になってからカバーを取り付けてください。



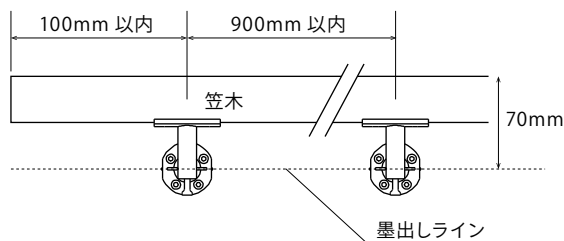
●エンドキャップの取付

笠木エンドキャップを笠木端部に差し込み、ホーローセットM4×12mmで固定してください。



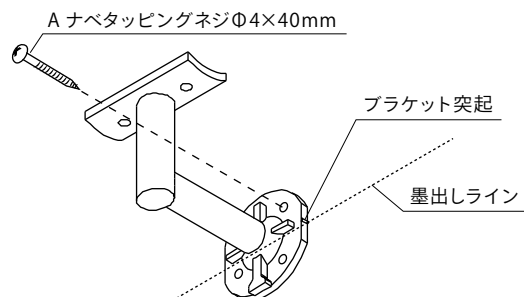
1. 墨出し

- ① 手摺の高さ（上端）から70mm下方に墨出ししてください。
- ② 下記の図に沿って、ブラケットの取付位置を決めてください。



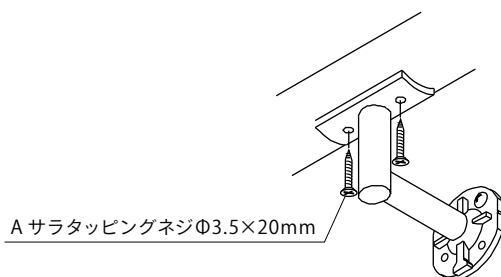
2. ブラケットの仮固定

墨出しラインにブラケットの突起を合わせ、
A ナベタッピングネジΦ4×40mmで一か所とめ、
仮固定してください。
A ナベタッピングネジΦ4×40mmをとめる際は、
Φ2.8の下穴を開けてください。



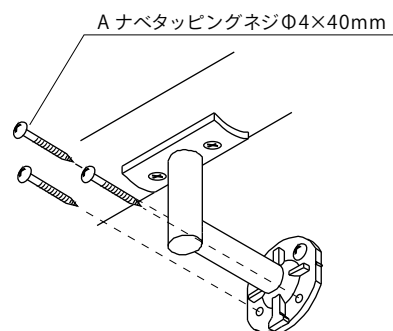
3. 笠木の固定

- ① 笠木にΦ2.6mmの下穴を開けてください。
- ② AサラタッピングネジΦ3.5×20mmで
ブラケットと丸棒を固定してください。



4. ブラケットの固定

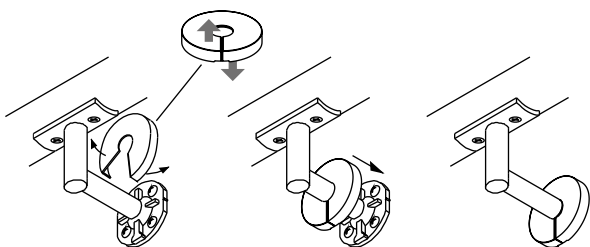
ブラケットに残りのAナベタッピングネジΦ4×40mmを
取り付けて本固定してください。
固定の際は、下穴Φ2.8mmを開けてください。



5. カバーの取付

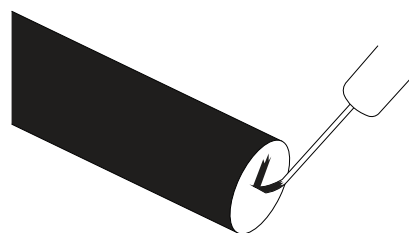
ブラケットにカバーを取り付けてください。
カバーをねじるようにして広げて取り付けてください。

- ⚠ ブラケットの太さより広げないでください。破損の原因となります。
- ⚠ カバーは外しにくい構造となっています。今後の施工でブラケットを外す可能性が無い状態になってからカバーを取り付けてください。



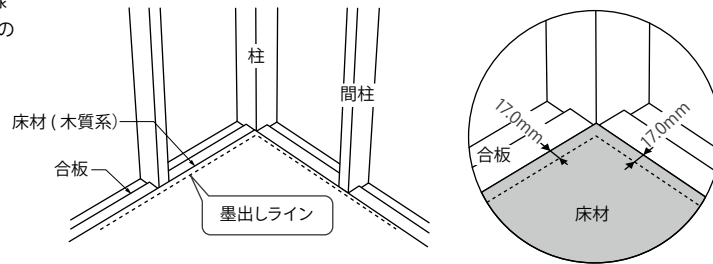
●小口の塗装

手摺小口は、小口塗装用補修液で塗装してください。



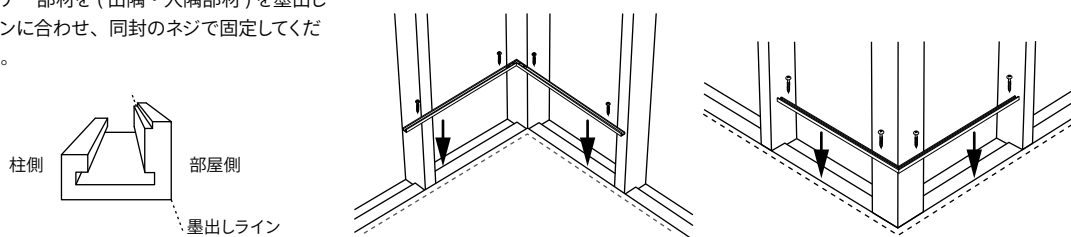
1. 墨出し（取り付け位置の確認）

下地材より 17mm の位置に墨出し線を引いてください。この位置が巾木の部屋内ラインになります。



2. コーナー部材の取り付け

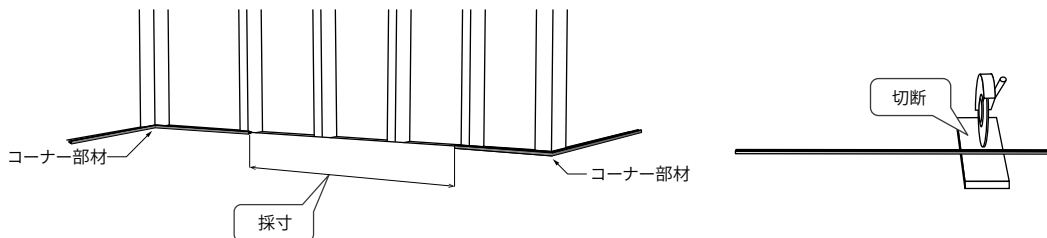
コーナー部材を（出隅・入隅部材）を墨出しラインに合わせ、同封のネジで固定してください。



3-1. 直線部材の取り付け

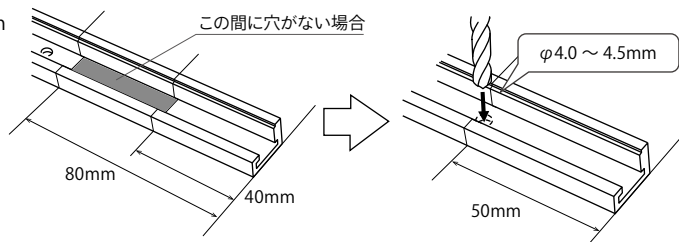
コーナー部材の内々寸法を計測し、直線部材を切断してください。

※ 部材の切断はアルミ用のチップソーをご使用ください。
また、切断時にバリが生じた場合は、ヤスリ掛け行ってください。



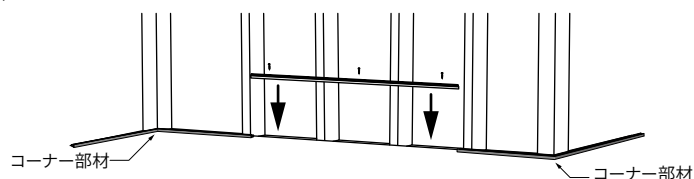
3-2. 直線部材の取り付け

直線部材を切断後、取付用の穴が端より 40 ～ 80mm の位置にない場合は、端より 50mm の位置に取付の穴 (φ4.0 ～ 4.5) をあけてください。



3-3. 直線部材の取り付け

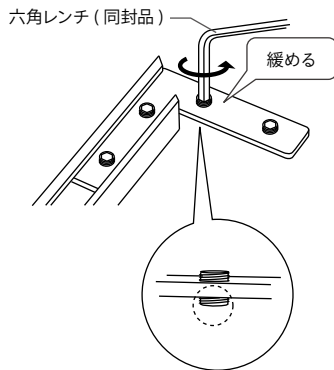
直線部材を墨出しラインと両端のコーナー部材に合わせ、同封のネジで固定してください。



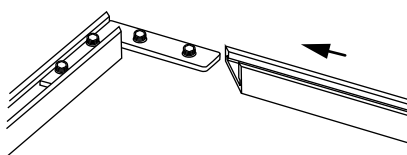
- コーナー部材の組み立て -

出隅部材 L・入隅部材 L は組み立てが必要になります。

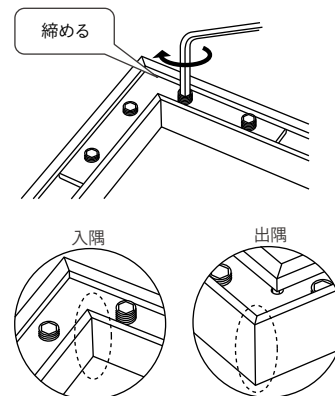
- ①ネジが底面から出ないように同封のレンチで緩めてください。



- ②片方に固定したプレートに部材を差し込みます。



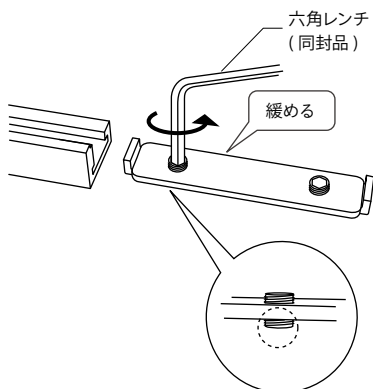
- ③室内側の止め切り部分に隙間が出ないように調整して固定してください。



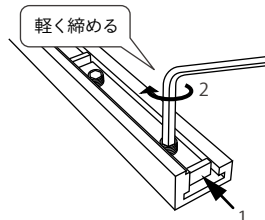
※別売りのコーナージョイントを使用し、現場に合わせた直角コーナーを製作することもできます。
※現場でコーナーを切断した場合は、安全のため、鋭角になった部分にヤスリを掛けてください。

- 直線ジョイントの取り付け -

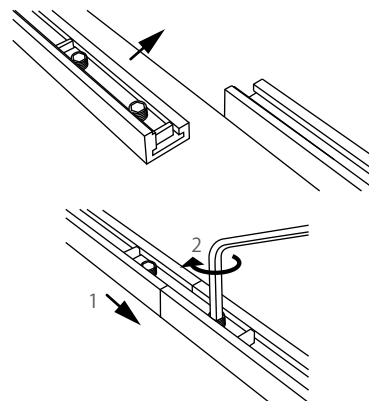
- ①ネジが底面から出ないように緩めてください。



- ②直線ジョイントを直線部材に差し込み、動かない程度に同封のレンチで締め付けを行ってください。

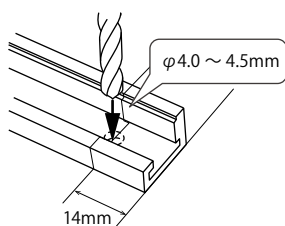


- ③直線部材を両端のコーナー部材に合わせ、直線ジョイントを両部材の中央にスライドさせ、両部材が一直線に揃う位置でネジを締め固定してください。

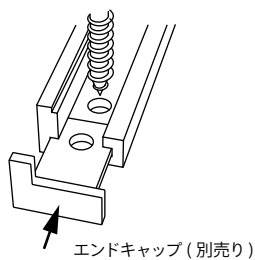


- エンドキャップの取り付け -

- ①部材の端から 14mm の位置に $\phi 4.0 \sim 4.5\text{mm}$ の穴をあけてください。

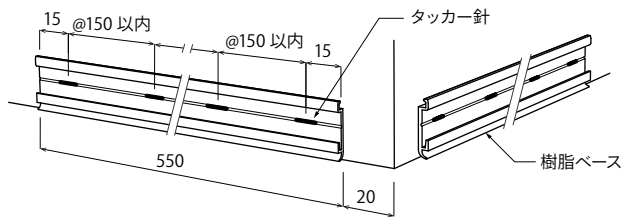


- ②エンドキャップを部材に差し込み、付属のネジで固定してください。



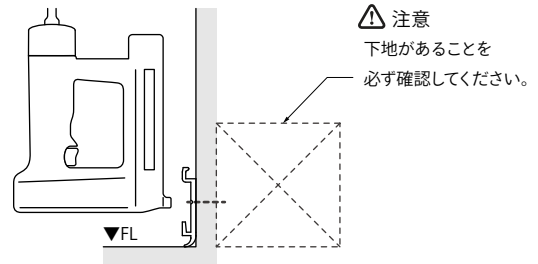
1. 出隅部材・樹脂ベースの取付位置の確認

取付位置を確認してください。出隅部材のパーツが干渉しないように、端から20mm程度の隙間を開けてください。



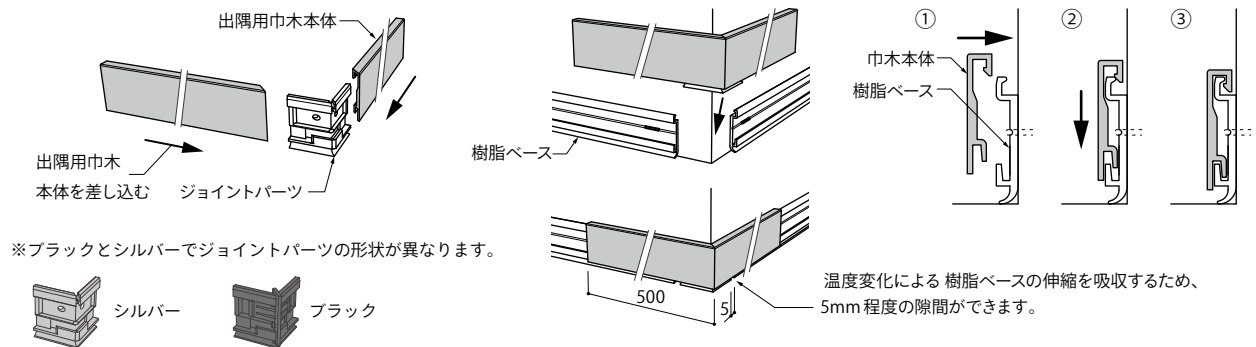
2. 出隅部材・樹脂ベースの取付

樹脂ベースをエアタッカーで取り付けてください。



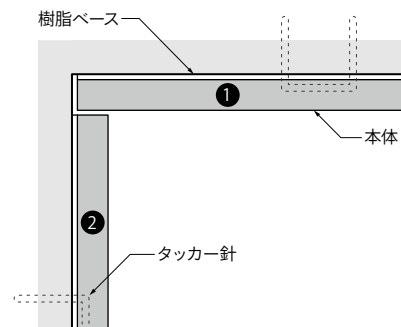
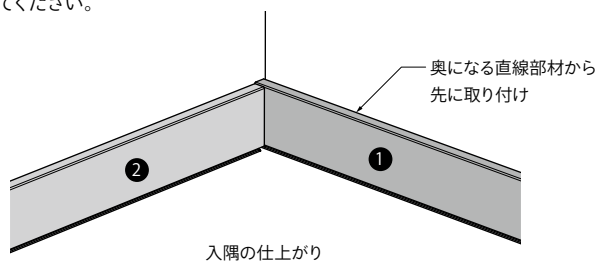
3. 出隅部材の取付

出隅部材を組み立て、樹脂ベースに取り付けてください。



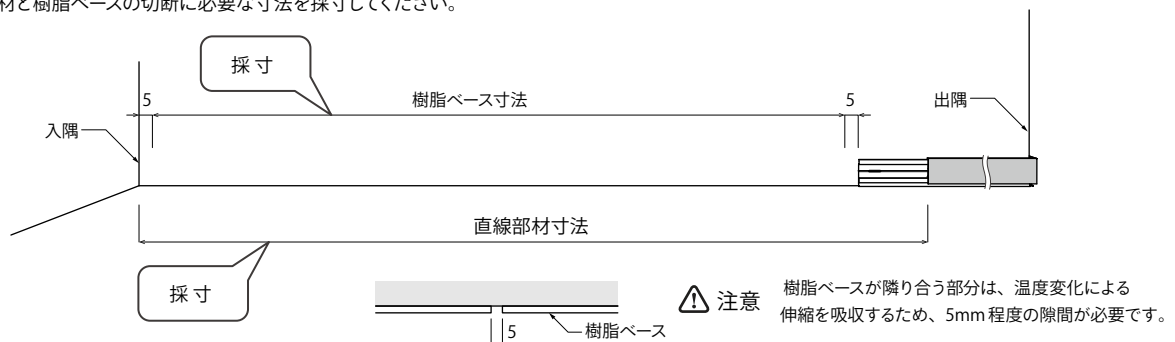
4. 直線部材・取付前の確認（入隅の納まり）

入隅の納まりは突き合わせとなるため、奥になる直線部材から先に取り付けてください。



5. 直線部材・本体および樹脂ベースの採寸

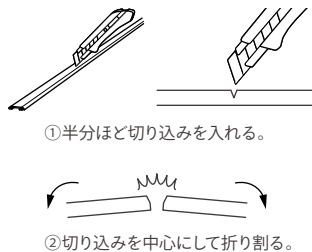
直線部材と樹脂ベースの切断に必要な寸法を採寸してください。



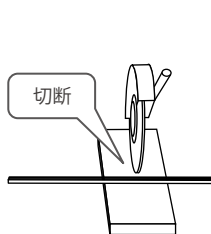
6. 樹脂ベースの切断

カッターや切断機等で採寸した寸法に切断してください。

・カッターの場合

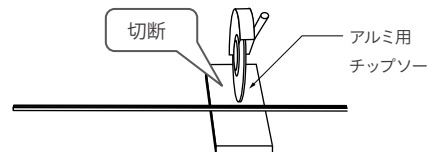


・切断機の場合



7. 直線部材の切断

直線部材を採寸した寸法に切断してください。

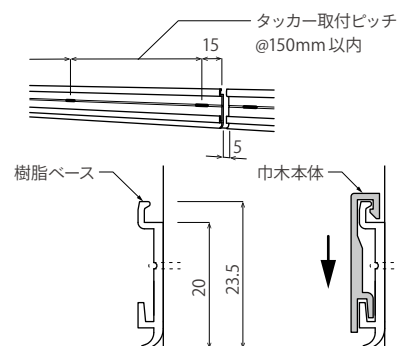
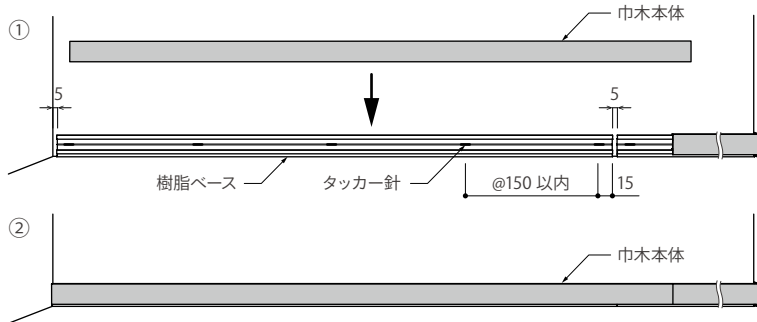


注意

- ・切断にはアルミ用のチップソーをご使用ください。
- ・切断後に生じたバリにはヤスリを掛けてください。
- ・端部は鋭利になっているため、けがをしないよう取り扱いには注意してください。

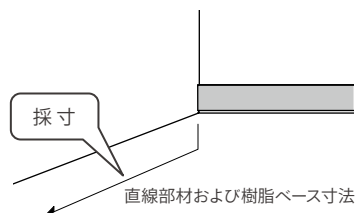
8. 直線部材の取付

切断した樹脂ベースをエアタッカーで取り付け、そこに直線部材を取り付けてください。

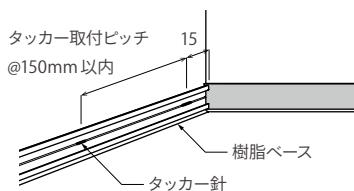


9. もう一方の直線部材の取り付け

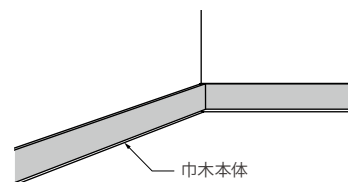
同じ要領でもう一方の直線部材を取り付けてください。



① 直線部材および樹脂ベースを採寸し、切断する。



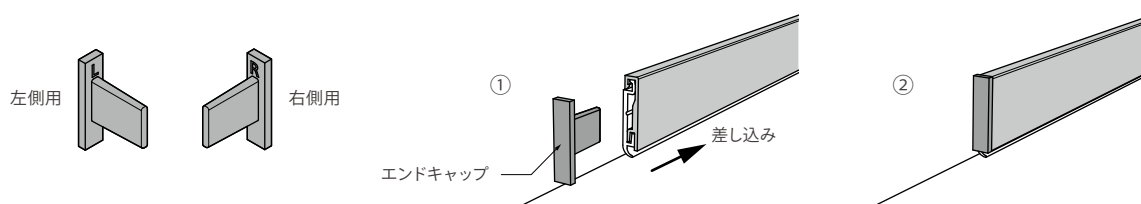
② 切断した樹脂ベースをエアタッカーで取り付け。



③ 切断した巾木本体の取り付け。

10. エンドキャップの取り付け

巾木の端部にエンドキャップに取り付けてください。

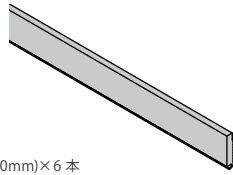


造作材 | 後付樹脂巾木 fitbase lite フィットベース ライト

部材名称

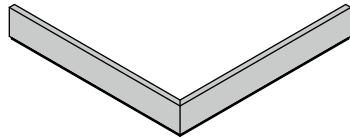
直線部材
L1800/L3600
1セット 6 本入り

直線部材
(1800mm/3600mm)×6 本



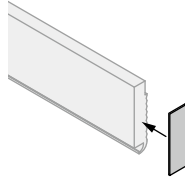
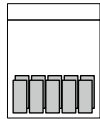
出隅部材
1セット 4 組入り

出隅部材 (150mm) × 4 組



小口シール
1セット 10 枚入り
(左右共通)

小口シール
(24×10mm) × 10 枚



⚠ 施工時の注意

- ・切断後に生じた製品のバリにはヤスリを掛けてください。
- ・接着剤は必ず指定の製品を使用し、本説明書に明記している適切な分量を塗布してください。
- ・ジョイント部に段差が生じないようにしてください。段差が生じると断面が露出し、事故・けが等の原因となります。

ご用意いただく工具

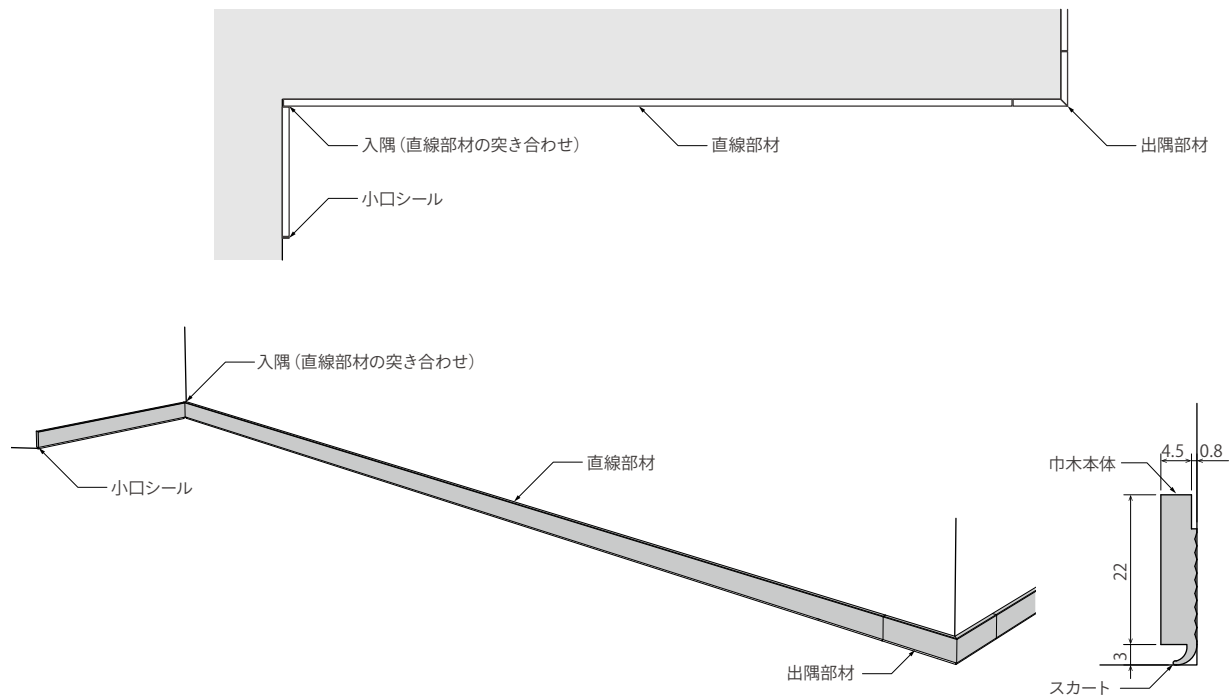


樹脂 or 木材
切断用チップソー



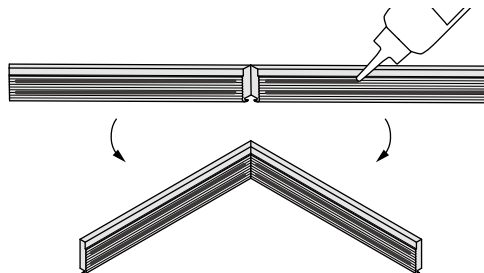
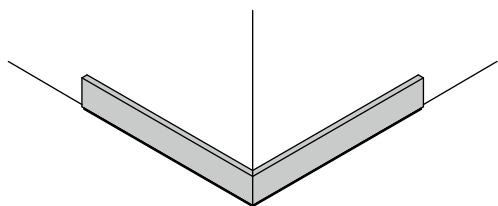
ユニシ
ールド
プレフィニッシュボンド

1. 仕上がりイメージ



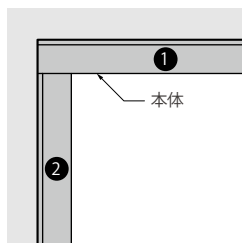
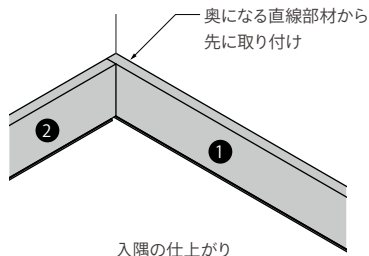
2. 出隅部材の取付

出隅部材に接着剤を付け、折りたたむようにして壁に貼り付けてください。



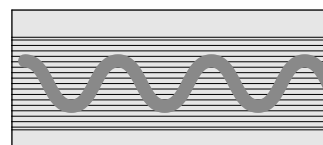
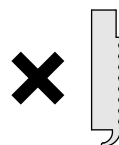
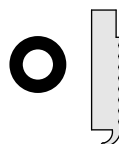
3. 入隅の納まり

入隅の納まりは突き合わせとなるため、奥になる直線部材から先に取り付けてください。

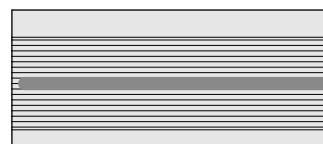
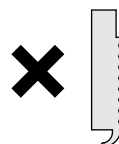


⚠ 接着剤の目安

接着剤は本体裏側の凹凸に沿って2本の線を引くように乗せてください。



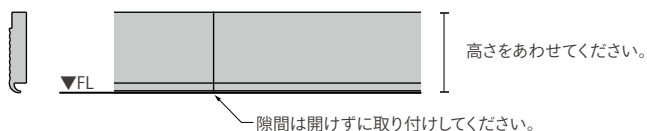
※接着剤がはみ出す原因になります。



※量が少なすぎると熱伸縮の影響により外れる危険性があります。

4. ジョイント部の納まり

ジョイント部の納まりは突き合わせとなります。

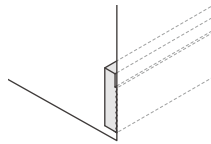


5. 端部の納まり

【推奨】スカート部分をカットしてください。

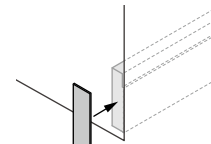


小口シールを貼る面のスカート部分をカッターで斜めにカットしてください。



スカート部分を斜めにカットすることで端部の小口からスカートが見えにくくなります。

小口シールを貼ってください。



小口シールを貼ってください。外周部分の少しはみ出た箇所はカットしてください。

造作材 | 極小アルミ巾木 albase アルベース

注意事項

■設計上のご注意

*本製品は木質系床材へ取り付ける設計となっておりますので、タイル・石材系の床材に取り付ける場合には、巾木の下に木下地が必要になります。

■施工上のご注意

- *本製品はアルミ型材のため、製品の切断にはアルミ用のチップソーをご使用ください。
- *切断後に生じた製品のバリにはヤスリを掛けてください。
- *ジョイント部に段差が生じないようにしてください。段差が生じると断面が露出し、事故・けが等の原因となります。
- *構造、工法によっては取付できない場合がございますので、ご注意ください。

■コーナーの施工について

- *出隅部材、入隅部材にはコーナージョイント (AL11J) が含まれます。
- *コーナーの施工には出隅部材、入隅部材をご注文頂くと施工がスムーズになります。また、それらの部材をご購入いただかなくても、直線部材 (現場切断) と別売のコーナージョイント (AL11J) を組み合わせてコーナー部材を現場で製作していただくこともできます。
- *コーナー切断後は、安全のため、鋭角になった部分にヤスリを掛けてください。

造作材 | 後付アルミ巾木 fitbase フィットベース 後付樹脂巾木 fitbase lite フィットベース ライト

注意事項

■施工上のご注意

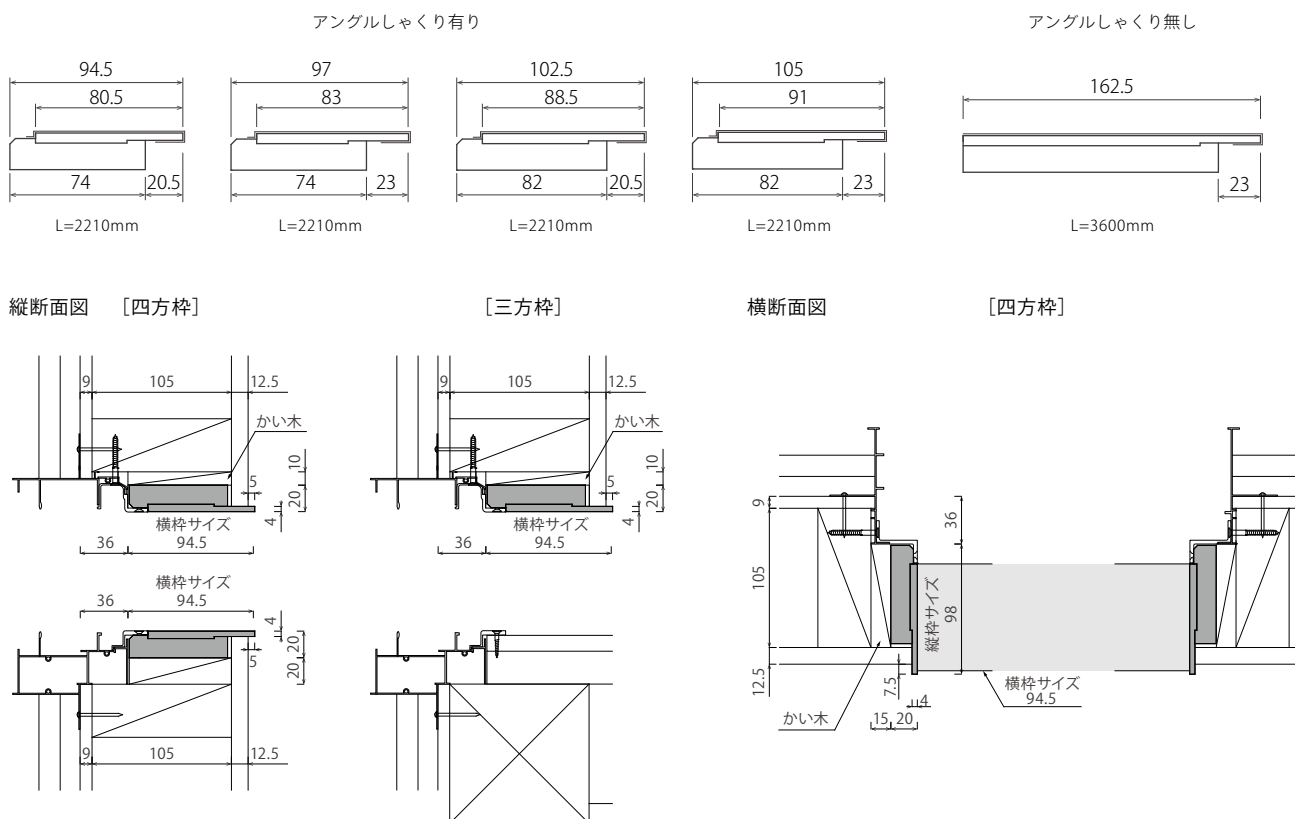
- *後付アルミ巾木の巾木本体の切断にはアルミ用のチップソーを、後付樹脂巾木の切断には樹脂もしくは木材用のチップソーをご使用ください。
- *切断後に生じた製品のバリにはヤスリを掛けてください。
- *後付アルミ巾木の端部は鋭利になっているため、けがをしないよう取り扱いには注意してください。
- *壁面にエアタッカーを打ち込む際は下地があることを必ず確認してください。
- *ジョイント部に段差が生じないようにしてください。段差が生じると断面が露出し、事故・けが等の原因となります。
- *構造、工法によっては取付けできない場合がございますので、ご注意ください。

■fitbase (アルミ巾木) のコーナーの施工について

- *出隅部材には出隅ジョイントパーツ (FT11J) が含まれます。
- *コーナーの施工には出隅部材をご注文頂くと施工がスムーズになります。また、それらの部材をご購入いただかなくても、直線部材 (現場切断) と別売の出隅ジョイントパーツ (FT11J) を組み合わせてコーナー部材を現場で製作していただくこともできます。
- *コーナー切断後は、安全のため、鋭角になった部分にヤスリを掛けてください。

造作材 | 極薄窓枠 fitframe フィットフレーム

寸法



注意事項

■施工上のご注意

- *アングルしゃくりがある本商品で四方枠・三方枠を制作する場合は、サッシ取付位置から室内壁までの厚みが126.5mm（例：構造用合板 9mm+ 柱 105mm+ 石膏ボード 12.5mm）の時のみ対応可能です。上記以外の場合は奥行 162.5mm 材をカットしてご使用ください。
- *横枠は壁から 5mm 以内の出幅、縦枠は壁から 7.5mm 以内の出幅でご使用ください。本製品は、薄見付のため出幅が大きすぎると破損の原因になります。
- *本製品の 4mm 厚部分には、カーテンレールなどの後付け製品は設置しないでください。20mm 厚部分に設置する場合は、後付け製品の施工基準に従い設置してください。

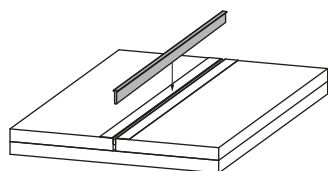
■ご注文前のご注意

- *納期については、お見積り時にご確認ください。
- *構造やサッシの種類によって対応する窓枠が異なります。
- *構造・工法によって取付できない場合がございますので、ご注意ください。

造作材 | アルミ床見切り keid ケイド

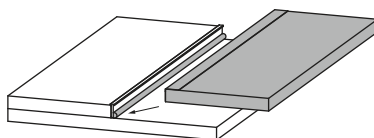
取付方法

「後挿し込み施工」
床材施工後に取り付け



接着剤
スペーサー

「挟み込み施工」
床材施工前に取り付け



接着剤
両面テープ

※使用する接着剤及び両面テープは以下を参考にご選定をお願いいたします。

〔接着剤〕 コニシ ボンド KU928C-X
〔両面テープ〕 共同技研化学 300Z300

付属品

スペーサー (t=2.3mm) × 10 ケ

注意事項

■施工上のご注意

- *本製品を連結して使用し、継ぎ目が露出する場合、サンドペーパー等でバリやざらつきを除去いただきますようお願いいたします。
- *本製品は床材への被りが約 1mm となっており、製品付近で 1mm 以上床材が伸縮しますと、隙間が生じる可能性がございます。床材の選定及び施工は上記を考慮して実施いただきますようお願いいたします。
- *本製品によって、床材の段差を吸収することはできません。組み合わせる床材の高さは揃えて施工してください。(床材厚 12mm 以上に対応)
- *製品両サイドの床材の種類が違う場合、不陸が生じやすいため、後差し込み施工を推奨します。
- *床材が柔らかく沈み込む素材の場合、本製品の床からの凸部分、1mm 以上の体感になる可能性があります。使用する仕上げ材が柔らかい素材の場合は、現場で検証してからご使用ください。凹凸感を強く感じる際は使用を避けてください。
- *接着剤の性能をしっかりと確保するため、床材の小口面が木質でかつ平坦であることを前提としております。木質系以外の床材を使用する場合は、床材の高さを調整するための捨て貼りを木質系でかつ平坦なものとし、木部が 8mm 以上製品と接するように施工ください。床材の厚みにより 8mm 以上の確保が難しい場合は、施工前に床材の端材等で接着性の検証をし、接着剤硬化後に製品の緩みやぐらつきがないことを確認し施工してください。
- *一般的な接着剤を推奨しておりますが、施工前に床材の端材等で、接着剤により床材に変色などが起きないことを確認し施工してください。
- *アルミ製見切り材のため、床暖房では熱くなる可能性がございますのでご使用できません。
- *接着剤が硬化するまで、製品を踏まないようにご注意ください。ずれや抜けなどの原因になります。
- *保管の際は梱包段ボールに入れ平置きで保管してください。立掛けて保管すると製品が変形する場合がございます。

床面材 | 極幅フローリング WOLD ヴォールド

フローリング仕様

カラー	樹種	塗装	備考
Wide Oak	オーク（北米）0.3mm	UV マットクリア塗装（グロス値 5）	【シックハウス対応】低 VOC 【ホルムアルデヒド放散量】F☆☆☆☆
Wide Assam	メープル（北米）0.3mm	UV マット着色塗装（グロス値 5）	【耐摩耗性】JAS 摩耗 A 試験合格 【含水率】14%以下
Wide Walnut	ウォルナット（北米）0.3mm	UV マットクリア塗装（グロス値 5）	※グロス値は設計参考数値になります。

お手入れについて

- ※掃除機などでゴミやほこりを取り除き、乾いた雑巾やモップで拭いてください。汚れがある場合は水又は希釈した中性洗剤を使用し、固く絞った雑巾で汚れを拭き取ってください。その後、窓を開けフローリングを乾燥させてください。
- ※UV 塗装の高性能上ワックスをかけなくても良いですが、フローリングの性能をより長く維持するために半年に一度のワックスがけを推奨いたします。
- ※ワックスは低グロス（マットタイプ）をお使いください。
- ※ワックスは目立たないところで試し塗をし、密着性をご確認の上行ってください。またワックスの性能についてはワックスメーカーにご確認ください。

注意事項

■使用上のご注意

- ※木質材の為水等こぼした場合、雨等が吹き込んだ場合は速やかに拭き取ってください。放置すると変色・シミ・ひび割れの原因となります。
- ※木質材の為水分や湿度の変化で伸縮による隙間、突き上げが生じる可能性があります。フローリングにとって理想の室内湿度は約 45 ～ 70% となります。
- ※木質材の為にばこや熱いやかん等を直接置くと焦げ跡が付きます。
- ※床暖房対応フローリングですが、含水率の低下により隙間が発生する場合がございます。床暖房を使用しなくなりますと湿気を吸収し隙間は軽減します。
- ※温風ヒーター、ストーブ、エアコンなどの熱源や吹き出し口がフローリングに近いと隙間やひび割れの原因となる恐れがございます。
- ※高温スチーム洗浄機は使用しないでください。
- ※電気カーペットは変色や隙間、ひび割れの原因となりやすいため、使用はお控えください。
- ※キャスター付きの椅子、家具の移動、ペットの爪等フローリングに過度に傷が付く行為はお控えください。
- ※本製品は一般内装用床材です。土足用には使用できません。
- ※フローリングに小さな穴が開き、木の粉が出ていた場合は虫害と考えられます。万が一発生した場合は専用薬剤の塗布・注入をするなど対応が必要となります。専用薬剤はホームセンターなどで求めいただけますが、処理専門業者にご相談されることをおすすめします。

■施工上のご注意

- ※美しく仕上げるために施工前に仮並べをし、色・柄・目地位置の検討を行った上で施工してください。
- ※必ず釘、接着剤併用で施工してください。
- ※釘は、38 mm 以上のフロアステーブル、またはフロアスクリューネイルを使用してください。
 - ・通常釘やフィニッシュネイルを使用しないでください。
 - ・釘の打ち込み角度は 45 ～ 55° を目安に行ってください。角度によって表面が膨れる場合がございます。
- ※接着剤は根太用ウレタン接着剤を使用してください。（床暖房の場合はウレタン樹脂系の床暖房用接着剤をご使用ください。）
- ※短辺部（303 mm 部）の実部に接着剤の塗布、及び 2 か所以上（床暖の場合は 3 か所以上）の釘打ちを行ってください。
- ※短辺接合部が隣り合わないようご注意ください。施工後にすきや床鳴り、段違い等の原因となります。
- ※長辺部（1818 mm 部）の実部に接着剤を塗布、及び 303 mm ピッチ以下で釘打ちを行ってください。
- ※接着剤は 303 mm ピッチ以下で塗布ください。
- ※フロアと壁の取り合い部は隙間を開けてください。
- ※実の入れ込みの際はあて木をし、フロアを直接たたかないようにしてください。
- ※根太張りの場合は、フロアを根太と直行するように並べてください。フロアの短辺の接続箇所は必ず根太の中央に来るようにしてください。
- ※下地に合板を使用する場合は、含水率 14% 以下の乾燥材を使用してください。
- ※下地に合板を使用する場合は、下地材継手とフロア接続箇所は重ならないようにし、100 mm 以上離れるように施工してください。
- ※多湿・風通しが悪いと不具合の原因となります。換気処理・防湿処理を行ったうえで施工してください。
- ※日焼けに注意し、養生は壁際・サッシ際まで行ってください。
- ※保管は立掛けず、平置きしてください。

■その他のご注意

- ※カタログの写真は商品の色、素材感を忠実に再現しようと努力していますが、印刷の都合上、若干実物と差が生ずる場合がございます。また、カタログの写真は一例です。天然木の為木目の違いや色の違いなどがございます。
- ※サンプルも商品の一部分をカットしたものですので、天然木の都合上カットした場所次第で実際の商品と色合いや柄などが異なります。ご了承ください。
- ※建築基準法、消防法など法令に基づき適正にご使用ください。
- ※原木調達の関係上、価格・仕様については予告無く変更する場合がございます。
- ※納品時に商品に不具合（商品間違い、サイズ違い、欠損、傷）があった場合は商品の交換にて対応させていただきます。（天然木による風合いの、色のばらつき、節、入り皮、てり、ヤニシジなどにつきましては不具合ではございませんので返品の対象外となります。）また、商品の不具合に対する交換は施工前の商品に限ります。
- 施工後の不具合のご連絡につきましては原因の所在がわかりかねるため、一切ご対応できませんので予めご了承ください。
- 上記に伴いまして、製品の取り外しや廃棄費用、再施工の際の材料費および工事費用の負担はできませんので予めご了承ください。

床面材 | ビニルタイル BOST ホスト

注意事項

■発注前のご注意

- *予告なく商品仕様、価格を変更する場合があります。
- *特有の色ムラと色幅があります。
- *サンプルと製品ではロット差がありますので、ご注意ください。
- *販売はケース単位のみになります。
- *目地棒の取り扱いにはご注意ください。別途ご用意ください。
- *土足部で使用する場合はワックスがけが必要になります。

■施工前のご注意

- *冬期は、室温を充分に上げて施工してください。室温 10℃以上での施工が望ましいです。
- *くしばけは、JIS A 5536 の試験規格に準じた くしばけを使用してください。
- *T ローラー、3 本ローラーなどで充分圧着してください。突き上げ、接着不良、櫛目割れの最大の原因は、ローラー掛け不足です。
- *接着剤のはみ出しは、メタノールで速やかに除去してください。接着剤の大部分は、メタノールで落とすことが出来ます。シンナーや鋭利な刃物でこすることは、表面に傷を付ける危険があるので避けてください。
- *施工後一週間は直射日光、冷暖房による急激な温度変化、水洗いは避けてください。
- *施工直後のワックス塗布は、避けてください。やむを得ずワックスを塗布する必要がある場合は、ワックスをつけたモップをかたく絞り、一回塗布し、一週間後通常のメンテナンスを実施してください。

床面材 | 大判タイル VALLIS ヴァリス

注意事項

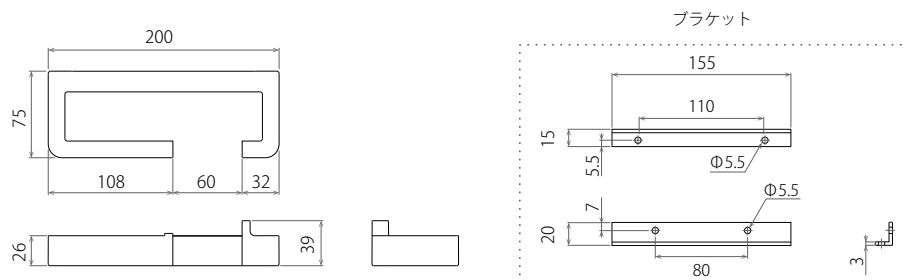
■発注前のご注意

***お見積りをご依頼の際には、お届け先のご住所（地番まで）をお伝えください。**

- *予告なく商品仕様、価格を変更する場合があります。
- *特有の色ムラと色幅があります。
- *輸入品の為欠品の恐れがあります。サンプルご依頼時に在庫確認をお願いいたします。
- *輸入品の為予告なく生産中止になることがあります。
- *サンプルと製品ではロット差がありますので、ご注意ください。
- *ロットにより寸法誤差があります。サイズ表示は標準寸法です。
- *寸法、形状にバラツキがあります。推奨目地幅は 3 ～ 5mm ですが、現場に合わせ十分な目地幅をお取りください。
- *目地残りがしやすい場合は、予め表面を水湿すると付着防止に効果的です。
- *長方形のタイルは性質上反りがありますので、あらかじめご了承ください。
- *屋外床、屋内床の施工後のメンテナンス時、モップを使用されますと表面に繊維が残ります。ご注意ください。

外廻り | 玄関用マルチフック vik ヴィク

寸法



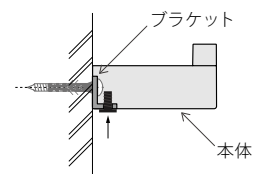
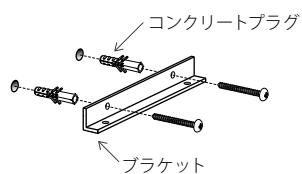
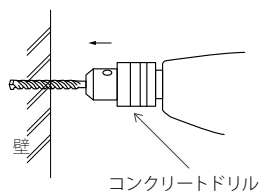
付属品

- A トラス (Φ 5 × 50) × 2 本
- 六角穴付き極低頭小ねじ (M5 × 12) × 2 本
- コンクリートプラグ × 2 ケ
- 六角レンチ 2.5 mm × 1 本

取付方法

取付方法（コンクリートの場合） ※下記の取付部品は全て同封されています。

- ① ブラケットの壁側に接する穴位置に合わせて、Φ 8mm の穴を 2 か所あける。
- ② コンクリートプラグを穴に差し込み、ブラケットを A トラス 5 × 50 で固定する。
- ③ 本体をブラケットに六角穴付き極低頭小ねじ M5 × 12 で固定する。



注意事項

■使用上のご注意

- *10kg 以上の手荷物を掛けたり、強い衝撃を与えないでください。製品や壁面破損の原因となります。
- *手摺として使用したり、ぶら下がるなど、フック以外の用途に使用しないでください。
- *リードを掛けられる場合は、小型犬のみの対象となります。

■取付上のご注意

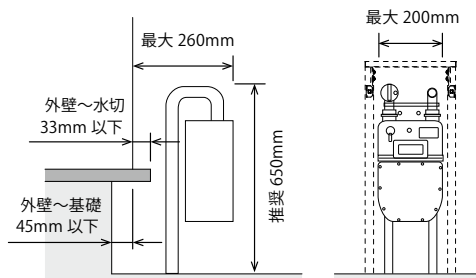
- *取付は必ず木下地またはコンクリート下地に行ってください。
- *本製品は横向き専用です。縦向きには取り付けしないでください。

外廻り | ガスメーターカバー BAKO パコ

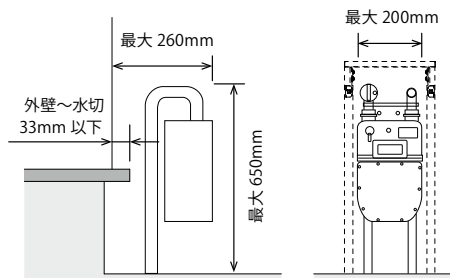
設計条件

外壁と基礎に固定する場合

※ガスメーターが弊社推奨高さよりも高い場合は
BAKO を地面から浮かして設置することができます。



外壁と土間コンクリートに固定する場合



取付条件

【新築時】

設計条件に合わせガスメーターを取り付けることで、右の写真のように BAKO を地面に接して設置できます。



【既存のガスメーター時】

取り付け高さを調整することで、右の写真のように設置できます。詳細は WEB サイトなどから施工説明書をご覧ください。



施工事例

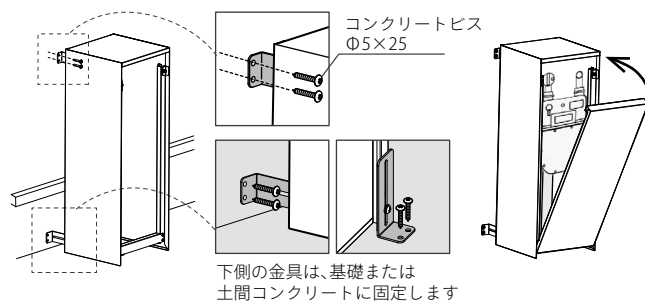
Before



After



取付方法



付属品

固定金具……………× 2 枚
奥行調整金具……………× 2 枚
トラス (M4 × 6) ……………× 6 本
コンクリートビス (Φ 5 × 25) ……× 8 本

注意事項

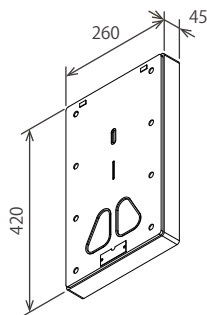
■発注前のご注意

- ※本製品はガスメーターの取り付け高さを予め指定いただくことを前提に設計されています。
- ※ガスメーター取り付け高さはガス配管埋設時に指定してください。高さを指定しないと、ガスメーター取り付け時に配管を切断する必要があります。
- ※本製品は東京ガス、大阪ガス、東邦ガスのガスメーターサイズに合わせて設計されていますが導入時にはメーターのサイズや配管ルートなどをご確認ください。
- ※既存のガスメーターへ設置される場合には、施工説明書をよくお読みになり、取り付け可能かをご確認ください。
- ※メーター検針時にガスメーターの位置、フタの開け方等を聞かれることがあります。建物所有者（ご使用者様）に予めお伝えください。

外廻り | 電気メーターカバー BAKO パコ

電力量計用取付板のサイズ・周囲必要寸法の確認

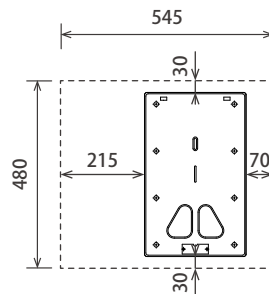
⚠ 電力量計用取付板は別途ご購入が必要です。



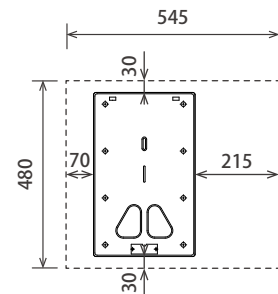
W260 × H420 × D45mm

電力量計用取付板は上記サイズを使用してください。

【右開き】

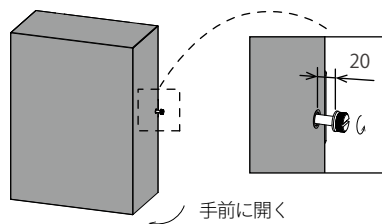


【左開き】



※右開き、左開き共通です。取り付ける向きを確認し左右上下に障害がないようにしてください。
※電力量計用取付板及び電力量計の取り付けは各メーカーの施工要領に基づき施工してください。
※検針窓がないため、スマートメーターに取り付けることを推奨します。

検針時について



手前に開く

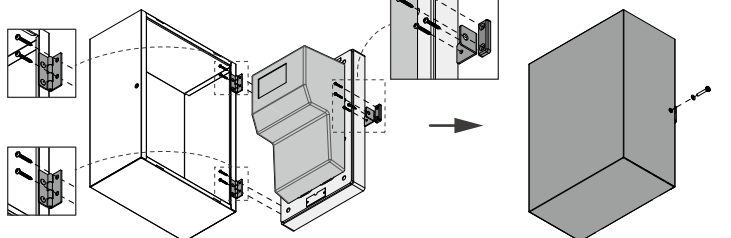


検針時にはローレットビスを1.5～2cm以上ゆるめてから本体を手前に開いてください。

検針時は工具不要で開閉可能

取付方法

コンクリートビスΦ4×25で8ヶ所固定してください。



ローレットビスを本体のナット穴に取り付けてください。

付属品

コンクリートビス (Φ4×25)×9本
マグネットキャッチ×1ヶ
Lアングル.....×1ヶ
M6 ワッシャー.....×1ヶ
開け方説明ラベル.....×1枚
ローレットビス (M6×35)×1本
クッションシール.....×2ヶ

注意事項

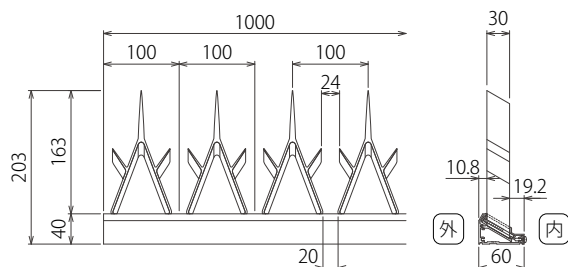
■発注前のご注意

- *本製品は「電力量計用取付板」及び「電力量計」の取付位置を予め指定いただくことを前提に設計されています。電力量計（スマートメーター）のサイズはW 205 × H335 × D 137 mm以内のものをお使いください。
- *本製品は電力量計用取付板 W260 × H420 × D45mm に合わせて設計されていますが、取付板の周囲には上記「周囲必要寸法の確認」に記載のスペースが必要です。導入時には周囲に雨樋等の障害物がないか十分ご確認ください。
- *本製品はスマートメーターでの使用を想定していますが、点検時等に、フタの開け方を聞かれることが想定されます。建物所有者（ご使用者様）に予めお伝えください。

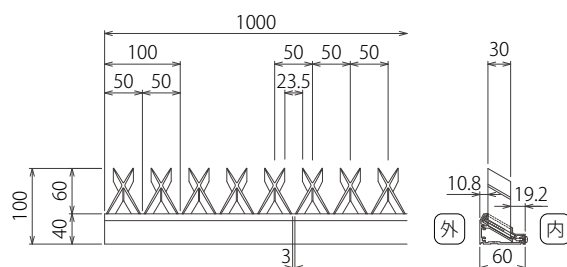
外廻り | 忍び返し AG エージー AGx エージーエックス

寸法

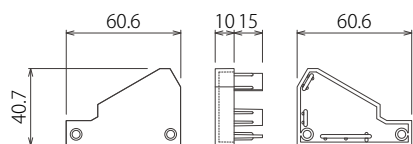
AG 詳細図



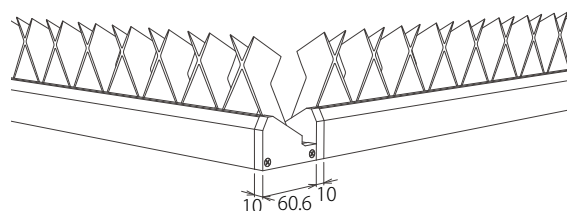
AGx 詳細図



エンドキャップ



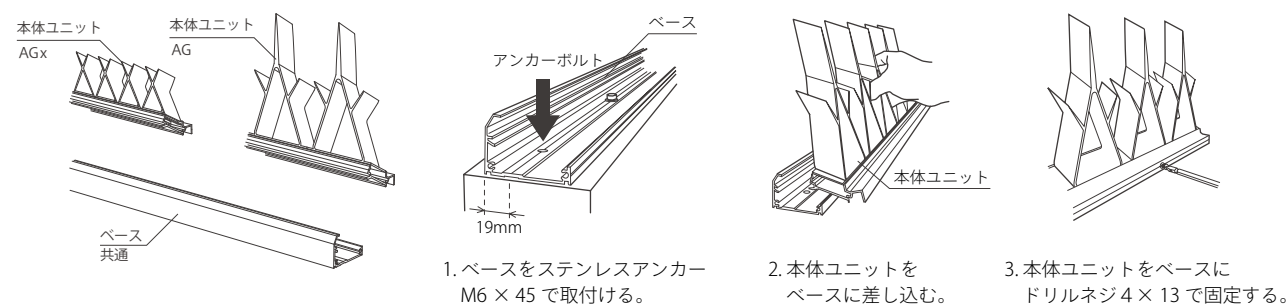
コーナー納まり ※ AG・AGx 共通



付属品

本体	エンドキャップ
アンカーボルト (M6 × 45) × 4 本	皿ネジ (M4 × 20) × 4 本
ドリルネジ (Φ 4 × 13) × 4 本	

取付方法 ※ AG・AGx 共通



注意事項

■設計上のご注意

- *本製品は、威嚇効果を目的とした商品です。侵入防止を保証するものではありません。
- *人の手が触れられる場所には設置しないでください。
- *100mm 単位を基本として現場切断が可能です。

■ご注文前のご注意

- *端部には必ずエンドキャップ (別売オプション) を取り付けてください。

品番索引

	品番	部品名	カラー	製品名	価格	製品ページ	資料ページ
AF	AF10-B	アルミ補修ペン	共通	共通 (albase / fitbase / Alute)	¥ 1,500	39 / 44	86
AG	AGG1-SL	エンドキャップ	グレー	忍び返し AG / AGx	¥ 1200	72 ~ 75	109
	AGG10-SL	AGx 本体	シルバー		¥ 11,000	74 ~ 75	109
	AGG20-SL	AG 本体	シルバー		¥ 15,200	72 ~ 73	109
AL	AL10J	直線ジョイント	共通	極小アルミ巾木 albase	¥ 840	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL11J	コーナージョイント	共通		¥ 960	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL15D-B	出隅部材 S	ブラック		¥ 8,800	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL15D-S	出隅部材 S	シルバー		¥ 8,800	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL15I-B	入隅部材 S	ブラック		¥ 8,800	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL15I-S	入隅部材 S	シルバー		¥ 8,800	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL18T-B	直線部材 L1800	ブラック		¥ 18,200	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL18T-S	直線部材 L1800	シルバー		¥ 18,200	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL20EL-B	エンドキャップ左	ブラック		¥ 720	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL20EL-S	エンドキャップ左	シルバー		¥ 720	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL20ER-B	エンドキャップ右	ブラック		¥ 720	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL20ER-S	エンドキャップ右	シルバー		¥ 720	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL30N	木ネジ	共通		¥ 1,500	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL36T-B	直線部材 L3600	ブラック		¥ 33,000	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL36T-S	直線部材 L3600	シルバー		¥ 33,000	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL50D-B	出隅部材 L	ブラック		¥ 9,900	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL50D-S	出隅部材 L	シルバー		¥ 9,900	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL50I-B	入隅部材 L	ブラック		¥ 9,900	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
	AL50I-S	入隅部材 L	シルバー		¥ 9,900	36 ~ 39	96 ~ 97 / 102
ALU	ALU8-MC	コーナー笠木カット	ブラック	室内手摺 Alute	¥ 5,500	28 ~ 29	84 ~ 87 / 89 ~ 91
	ALU9P-BK	支柱フレドメ	ブラック		¥ 19,800	28 ~ 31	84 ~ 87 / 89 ~ 93
	ALU9W-BK	壁フレドメ	ブラック		¥ 15,000	28 ~ 29	84 ~ 87 / 89 ~ 91
	ALU10F-BK	吹抜手摺 H1015	ブラック			28 ~ 29	84 ~ 87 / 89 ~ 91
	ALU11F-BK	吹抜手摺 H1100	ブラック			28 ~ 29	84 ~ 87 / 89 ~ 91
	ALU10K-BK	階段手摺	ブラック			30 ~ 31	85 ~ 89 / 92 ~ 93
	ALU30C-BK	コーナー笠木	ブラック		¥ 42,100	28 ~ 29	84 ~ 87 / 89 ~ 91
	ALW40AR-BK	壁付手摺 アルミ笠木	ブラック			32 ~ 33	88 ~ 89 / 94 ~ 95
	ALW40MR-BK	壁付手摺 木笠木	ブラック			32 ~ 33	88 ~ 89 / 94 ~ 95
	ALU310D-BK	吹抜出隅コーナーセット H1015	ブラック		¥ 79,300	28 ~ 29	84 ~ 87 / 89 ~ 91
	ALU311D-BK	吹抜出隅コーナーセット H1100	ブラック		¥ 79,800	28 ~ 29	84 ~ 87 / 89 ~ 91
B	BST44-DG		ダークグレー	ビニルタイル BOST	¥ 14,000	60 ~ 61	105
	BST44-GG		グレージュ		¥ 14,000	60 ~ 61	105
	BST44-LG		ライトグレー		¥ 14,000	60 ~ 61	105
D	DMC46-BK		ブラック	電気メーターカバー	¥ 19,500	70 ~ 71	108
	DMC46-WH		ホワイト	BAKO	¥ 19,500	70 ~ 71	108

	品番	部品名	カラー	製品名	価格	製品ページ	資料ページ
FT	FT11J-B	出隅ジョイントパーツ	ブラック	後付アルミ巾木 fitbase	¥ 4,500	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT11J-S	出隅ジョイントパーツ	シルバー		¥ 4,500	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT18T-B	直線部材 L1800	ブラック		¥ 16,900	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT18T-S	直線部材 L1800	シルバー		¥ 16,900	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT20EL-B	エンドキャップ左	ブラック		¥ 1,300	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT20EL-S	エンドキャップ左	シルバー		¥ 1,300	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT20ER-B	エンドキャップ右	ブラック		¥ 1,300	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT20ER-S	エンドキャップ右	シルバー		¥ 1,300	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT36T-B	直線部材 L3600	ブラック		¥ 31,000	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT36T-S	直線部材 L3600	シルバー		¥ 31,000	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT50D-B	出隅部材	ブラック		¥ 17,600	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
	FT50D-S	出隅部材	シルバー		¥ 17,600	40 ～ 41 / 44	98 ～ 99 / 102
FTL	FTL15D-W	出隅部材	ホワイト	後付樹脂巾木 fitbase lite	¥ 3,300	42 ～ 43 / 45	100 ～ 102
	FTL18T-W	直線部材 L1800	ホワイト		¥ 7,400	42 ～ 43 / 45	100 ～ 102
	FTL20E-W	小口シール	ホワイト		¥ 2,000	42 ～ 43 / 45	100 ～ 102
	FTL36T-W	直線部材 L3600	ホワイト		¥ 11,800	42 ～ 43 / 45	100 ～ 102
FRA	FRA9-BK	小口補修ペン	ブラック	極薄窓枠 fitframe	¥ 1,900	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA9-WH		ホワイト		¥ 1,900	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA50S-MC	コーススレッド			¥ 1,600	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA121-WH	W102.5 規格 1 本入	ホワイト		¥ 10,800	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA122-BK	W102.5 規格 2 本入	ブラック		¥ 22,200	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA122-WH	W102.5 規格 2 本入	ホワイト		¥ 19,000	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA151-WH	W105 規格 1 本入	ホワイト		¥ 11,100	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA152-BK	W105 規格 2 本入	ブラック		¥ 22,700	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA152-WH	W105 規格 2 本入	ホワイト		¥ 19,400	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA161-WH	W162.5 規格 1 本入	ホワイト		¥ 22,400	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA162-BK	W162.5 規格 2 本入	ブラック		¥ 45,500	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA162-WH	W162.5 規格 2 本入	ホワイト		¥ 40,000	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA941-WH	W94.5 規格 1 本入	ホワイト		¥ 10,200	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA942-BK	W94.5 規格 2 本入	ブラック		¥ 21,200	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA942-WH	W94.5 規格 2 本入	ホワイト		¥ 18,200	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA971-WH	W97 規格 1 本入	ホワイト		¥ 10,500	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA972-BK	W97 規格 2 本入	ブラック		¥ 21,700	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRA972-WH	W97 規格 2 本入	ホワイト		¥ 18,600	48 ～ 51	102 ～ 103
G	GMC70-BK		ブラック	ガスメーターカバー	¥ 38,000	68 ～ 69	107
	GMC70-WH		ホワイト	BAKO	¥ 38,000	68 ～ 69	107

品番索引

	品番	部品名	カラー	製品名	価格	製品ページ	資料ページ
KAC	KAC99E-BK	E 型	オーダーカット	ブラック	¥ 21,000	14 ～ 17	80
	KAC99E-WH	E 型	オーダーカット	ホワイト	¥ 21,000	14 ～ 17	80
	KAC99F-BK	F 型	オーダーカット	ブラック	¥ 21,000	14 ～ 17	80
	KAC99F-WH	F 型	オーダーカット	ホワイト	¥ 21,000	14 ～ 17	80
	KAC99L-BK	L 型	オーダーカット	ブラック	¥ 13,800	14 ～ 17	80
	KAC99L-WH	L 型	オーダーカット	ホワイト	¥ 13,800	14 ～ 17	80
	KAC99U-BK	U 型	オーダーカット	ブラック	¥ 13,800	14 ～ 17	80
	KAC99U-WH	U 型	オーダーカット	ホワイト	¥ 13,800	14 ～ 17	80
	KAC146U-BK	U 型／L 型	S サイズ	ブラック	¥ 11,800	14 ～ 17	80
	KAC146U-WH	U 型／L 型	S サイズ	ホワイト	¥ 11,800	14 ～ 17	80
	KAC149U-BK	U 型／L 型	L サイズ	ブラック	¥ 12,200	14 ～ 17	80
	KAC149U-WH	U 型／L 型	L サイズ	ホワイト	¥ 12,200	14 ～ 17	80
	KAC286E-BK	E 型／F 型	S サイズ	ブラック	¥ 18,000	14 ～ 17	80
	KAC286E-WH	E 型／F 型	S サイズ	ホワイト	¥ 18,000	14 ～ 17	80
	KAC289E-BK	E 型／F 型	L サイズ	ブラック	¥ 18,600	14 ～ 17	80
	KAC289E-WH	E 型／F 型	L サイズ	ホワイト	¥ 18,600	14 ～ 17	80
KED	KED18-SL		シルバー	アルミ床見切り keid	¥ 19,800	52 ～ 53	103
KUP	KUP11-GS		グレー×シル バー	首振り物干し kururi plus	オープン価格	18 ～ 19	81
M	MKA11-BK		ブラック	窓枠物干し FRAMES	オープン価格	20 ～ 21	82
P	PDM11-WH		ホワイト	室内物干しワイヤー pid4M	¥ 12,000	12 ～ 13	78 ～ 79
S	SUB23-BK		ブラック	simple laundry bar SEN	オープン価格	22 ～ 23	83
	SUB23-WH		ホワイト		オープン価格	22 ～ 23	83
VAL	VAL63-BK		ブラック	大判タイル VALLIS	¥ 12,500	62 ～ 63	105
	VAL63-GR		グレー		¥ 12,500	62 ～ 63	105
	VAL63-WH		ホワイト		¥ 12,500	62 ～ 63	105
	VAL66-BK		ブラック		¥ 12,500	62 ～ 63	105
	VAL66-GR		グレー		¥ 12,500	62 ～ 63	105
	VAL66-WH		ホワイト		¥ 12,500	62 ～ 63	105
VKK	VKK11-BK		ブラック	玄関用マルチフック vik	¥ 4,300	66 ～ 67	106
	VKK11-GR		グレー		¥ 4,300	66 ～ 67	106
WAL	WAL12-WB	W1250	バーチ	多目的シェルフ Wally	¥ 18,300	24 ～ 25	83
	WAL12-WH	W1250	ホワイト		¥ 18,300	24 ～ 25	83
	WAL16-WB	W1650	バーチ		¥ 21,200	24 ～ 25	83
	WAL16-WH	W1650	ホワイト		¥ 21,200	24 ～ 25	83
	WAL54-WB	W540	バーチ		¥ 10,500	24 ～ 25	83
	WAL54-WH	W540	ホワイト		¥ 10,500	24 ～ 25	83
	WAL74-WB	W740	バーチ		¥ 11,900	24 ～ 25	83
	WAL74-WH	W740	ホワイト		¥ 11,900	24 ～ 25	83
WLD	WLD18-WA	フローリング	Wide Assam	極幅フローリング WOLD	¥ 47,500	56 ～ 59	104
	WLD18-WK	フローリング	Wide Oak		¥ 50,000	56 ～ 59	104
	WLD18-WW	フローリング	Wide Walnut		¥ 53,000	56 ～ 59	104
	WLD19-WA	WOLD 専用框 (かまち)	Wide Assam		¥ 33,000	56 ～ 59	104
	WLD19-WK	WOLD 専用框 (かまち)	Wide Oak		¥ 29,000	56 ～ 59	104
	WLD19-WW	WOLD 専用框 (かまち)	Wide Walnut		¥ 33,000	56 ～ 59	104

商品名索引

	製品名	製品ページ	資料ページ
A	albase	36 ～ 39	96 ～ 97 ／ 102
	Alute 吹拔手摺	28 ～ 29	84 ～ 87 ／ 89 ～ 91
	Alute 階段手摺	30 ～ 31	85 ～ 89 ／ 92 ～ 93
	Alute 壁付手摺	32 ～ 33	88 ～ 89 ／ 94 ～ 95
	AG / AGx	72 ～ 75	109
B	BAKO(ガスメーターカバー)	68 ～ 69	107
	BAKO(電気メーターカバー)	70 ～ 71	108
	BOST	60 ～ 61	105
F	fitbase	40 ～ 41 ／ 44	98 ～ 99 ／ 102
	fitbase lite	42 ～ 43 ／ 45	100 ～ 102
	fitframe	48 ～ 51	102 ～ 103
	FRAMES	20 ～ 21	82
K	kacu	14 ～ 17	80
	keid	52 ～ 53	103
	kururi plus	18 ～ 19	81
P	pid4M	12 ～ 13	78 ～ 79
S	SEN	22 ～ 23	83
V	VALLIS	62 ～ 63	105
	vik	66 ～ 67	106
W	Wally	24 ～ 25	83
	WOLD	56 ～ 59	104

あ	後付アルミ巾木 fitbase	40 ～ 41 ／ 44	98 ～ 99 ／ 102
	アルミ床見切り keid	52 ～ 53	103
	後付樹脂巾木 fitbase lite	42 ～ 43 ／ 45	100 ～ 102
	大判タイル VALLIS	62 ～ 63	105
か	ガスメーターカバー BAKO	68 ～ 69	107
	首振り物干し kururi plus	18 ～ 19	81
	極薄窓枠 fitframe	48 ～ 51	102 ～ 103
	極小アルミ巾木 albase	36 ～ 39	96 ～ 97 ／ 102
	極幅フローリング WOLD	56 ～ 59	104
	玄関用マルチフック vik	66 ～ 67	106
さ	simple laundry bar SEN	22 ～ 23	83
	室内物干しワイヤー pid4M	12 ～ 13	78 ～ 79
	室内手摺 Alute 吹拔手摺	28 ～ 29	84 ～ 87 ／ 89 ～ 91
	室内手摺 Alute 階段手摺	30 ～ 31	85 ～ 89 ／ 92 ～ 93
	室内手摺 Alute 壁付手摺	32 ～ 33	88 ～ 89 ／ 94 ～ 95
	忍び返し AG / AGx	72 ～ 75	109
た	多目的シェルフ Wally	24 ～ 25	83
	天井付け物干し kacu	14 ～ 17	80
	電気メーターカバー BAKO	70 ～ 71	108
は	ビニルタイル BOST	60 ～ 61	105
ま	窓枠物干し FRAMES	20 ～ 21	82

1972 年 アルミニウム加工業として創業し、
オーダーメイドのエクステリアメーカーとして展開



1970年代、建材の素材は鉄や木などから、軽くて丈夫なアルミニウムへと積極的に置き換えられていきました。そんな日本の産業が盛んな時代に、弊社は大阪府の南に位置する泉南市の小さなガレージで、ペランダ手摺や面格子などをつくるアルミニウム加工業者として始めました。それから少しずつアルミニウムの加工技術を蓄えていき、当時の大手企業では対応できなかった特注品へのニーズに応えるべく、南大阪を中心に、オーダーメイドのエクステリアメーカーとして確立していきます。

1984 年 自社開発製品「ステアーズ」で、
大手企業との OEM 契約により急成長



当時、一般的に販売されていた外部階段は、事前に現場で細かく寸法を測る必要があったり、取り付けの際の微調整がしづらく、失敗が許されないシビアな製品でした。そこで弊社は簡単な採寸だけで、あとは現場で柔軟に調整ができる技術を開発。特許を取得し、「ステアーズ」として発売しました。また、この技術で大手企業との OEM 契約が始まり、全国への販売ルートが確立され、売り上げが急成長します。それ以来全国へ向けたその他のオリジナル製品の開発が盛んに始まりました。

2004 年 デザインに着目した、新しい開発アプローチで
「falce」、「TAS」を発売



ステアーズの特許期限が切れ、OEM 契約が解除された 2000 年代、売り上げを維持するための対策が必要となりました。エクステリアメーカーとして確立されていた弊社が、開発範囲をインテリアまで拡大し、当時重要視され始めていたデザインに着目しました。その第一弾として、今までのノウハウを活かし、デザイン性の高いオフィスパーティション「falce」と、室内階段「TAS」を外部デザイナーとともに開発し、デザイン性に優れた製品をつくる企業として認知され始めます。

2013 年 社内でリデザインした初めての商品として
「pid4M」を発売



社員から新商品アイデアを募り、その中から製品化されたものが 2007 年発売の「pid」でした。それまで住宅向けとして収納型物干しは販売されておらず「pid」は先駆者として登場しました。数年後、社内初のデザイナーがリデザインし、国内のデザイン賞でも高く評価されました。壁に馴染むことに注力したデザインが多くのお客様に受け入れられロングセラー商品となりました。ここから、室内向けの建材製品の開発が本格的にスタートし、数多くの製品が社内から生み出されるようになりました。

2015 年 開発技術・品質向上のため、 射出成形機を導入し、樹脂製品を内製化



インテリア製品に求められてきたデザイン性に加え、適正な品質・価格のバランスがよりシビアに求められつつあるこの時代、品質管理・コスト管理が非常に重要になってきています。弊社はそれらをより高いレベルで管理できるよう射出成形機を導入し、外注していた主要な樹脂パーツを全て自社で生産開始しました。これにより、企画・デザイン・設計・製造・営業などの一連の流れが、より密に連結し合い、これまで以上にオリジナリティあふれる製品開発が可能になりました。

2019 年 完全注文住宅を手掛ける 一級建築士事務所レクトを立ち上げ

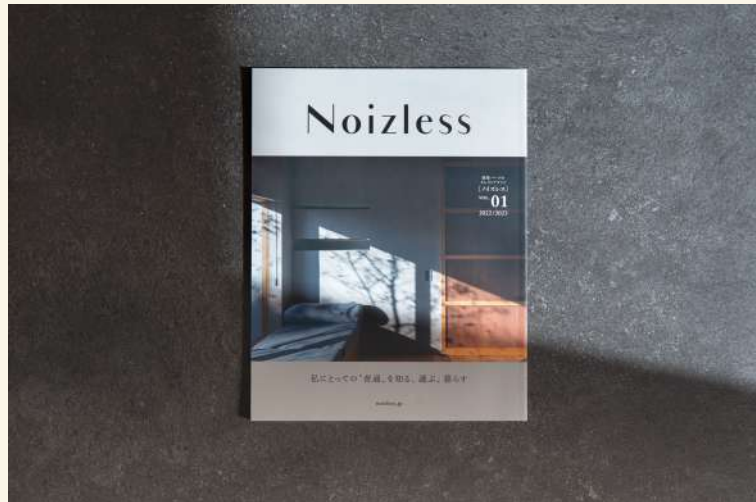


住宅向けの製品を生み出すにあたり、様々な方にヒアリングを行ってきました。そんな中で、家づくりにより良い規格品を求めている設計士と出会うことができ、森田アルミから新たに建築設計事務所レクトを立ち上げるに至りました。お施主様の要望と丁寧に向き合い、その理想に近づけるように提案しています。「BAKO」や「keid」は現場を良く知る設計士が社内にいたからこそ生み出された製品です。規格品だからこそその安定した品質と価格でお施主様の家づくりを建材の面からも支えています。

2022 年

建築パーツのセレクトブランド

「Noizless」をリリース



家づくりに向き合うことで新たな疑問が生まれました。それは、家を建てるという大きな出来事に対して、知識も時間も限られた状態ではその人にとっての適切なパーツ選びが出来ないのではないかとことです。そこで「私にとっての "普通" を知る、選ぶ、暮らす」をコンセプトに建築パーツのセレクトブランド「Noizless」を立ち上げました。家づくりの前に、どんなパーツが家に取り付けられるのか学びながら、プロがセレクトした製品を知ることができる一冊です。

ABOUT US

かつてないモノを 生み出す。

私たちのビジョンである、「時代と国境を越える製品づくりを通じて、全従業員とお客さまでよろこび合う」。

その理念のもと、私たちは大阪府の南の端を拠点に、お客さまの困りごとや理想の研究を行い、企画・開発・設計・製造・営業・総務の総力をもって良いデザインと新しい価値を創出する会社です。

Office

大阪本社



私たちは、新しいことにも積極的に挑戦できる環境づくりを目指しています。
そのために、平等に意見を出し合って、互いに協力することを大切にし、個々のクリエイティビティを高めています。

東京オフィス



WEB サイトについて

WEB サイトにも各製品の説明や FAQ など掲載しております。



moritaalumi.co.jp

カタログ・施工説明書や図面のダウンロード（PCのみ）

WEB サイトにて会員登録していただくと、本カタログや各製品の取扱説明書、施工説明書や図面等をダウンロードすることができます。

お問い合わせ先

各種お問い合わせは大阪本社までご連絡ください。

TEL 072-480-1400

FAX 072-480-1414

受付時間 [平日] 8:30～17:30 [休日] 土日祝

当社製品をご検討いただきましてありがとうございます。

こちらのカatalogに掲載されている製品は、全国の建材商社様経由で販売させていただいております。ご購入方法などに関しては、お近くの商社様・販売店様・工務店様などにお問い合わせください。



社名 森田アルミ工業株式会社
創業 1972年4月10日
資本金 3,000万円
業者登録 一般建設業建具工事業 大阪府知事
許可（般-19）第128994号
代表者 森田 和信
従業員数 95名

本社 〒599-0201 大阪府大阪市尾崎町530-1
TEL 072-480-1400
FAX 072-480-1414
東京オフィス 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-52-6
チバビル3F
TEL 03-6300-6551

※ショールームのご見学希望の方は、東京オフィスまでご連絡ください。各種お問い合わせは大阪本社までご連絡ください。